

平成28年度事業報告



社会福祉
法人
法

長野市社会福祉協議会

目 次

I 実施事業と重点目標に対する評価	
事業理念 1	
住民参加・協働による福祉を基盤としたまちづくり	1
事業理念 2	
その人らしい生き方や暮らしを尊重した支援の実施	13
事業理念 3	
状況に応じた柔軟で迅速な取組の実施	21
経営理念 1	
地域住民に分かりやすい機能的な組織体制の確立	23
経営理念 2	
健全な財政運営の実現	25
付属明細書	
II 経営理念に関する別掲資料	29
III 事業実績（資料）	36

I 実施事業と重点目標に対する評価

事業理念1 住民参加・協働による福祉を基盤としたまちづくり

運営方針ア 住民参加・協働の中心の場であり、小地域福祉活動推進の基礎組織となっている住民自治協議

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 1-ア-01 住民自治協議会との協働 関係の構築 基本施策 1-ア-02 住民自治協議会への支援 基本施策 1-ア-03 地域福祉ワーカーへの支 援	<p>○改正介護保険法の新しい総合事業と相まって小地域における住民主体の福祉活動を推進するため、地区担当職員を中心に、地区訪問等を実施し、住民自治協議会への支援を強化します。</p> <p>○住民自治協議会との連携体制をより強固なものにするため、地区担当制により、積極的に福祉関係部会の定例会へ参加するなど、継続的に支援を行います。[地区担当制による職員派遣等の支援]</p> <p>○介護保険法の改正を踏まえ、生活支援体制整備に伴うモデル事業が実施されることから、福祉政策課、介護保険課と連携しモデル地区への支援をします。[地域福祉ワーカーへの支援]</p>		1	住民自治協議会福祉関係部会 関係者情報交換会の開催 【地域福祉課】
			2	住民自治協議会福祉関係部会 事務担当者会議の開催 【地域福祉課】
			3	地区担当制による職員派遣等 の支援 【地域福祉課】
			4	福祉のまちづくりを進めるため の実践事業 【地域福祉課】
			5	地区地域福祉活動計画の進行 管理への協力【地域福祉課】
			6	住民福祉活動事例集の作成 【地域福祉課】
			7	地域福祉ワーカーへの支援 【地域福祉課】
			8	生活改善運動推進事業 【総務課】
			9	社会を明るくする運動推進事 業 【総務課】

会が、協議・実践する機能を発揮することができるよう支援とともに、協働によるまちづくりを実践します。		
事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
住民自治協議会の役員を対象に、組織体制や活動に対して情報交換を行う。	[実績] ○第1回 8月7日(金) 14:00~16:00、参加者 56人 ○第2回 2月5日(金) 14:00~16:00、参加者 55人	○新しい総合事業に対する地区住民自治協議会福祉関係部会や地域福祉ワーカーの理解が深まるとともに、既存の事業に加えて新たな視点を盛り込んだ取り組みが始まっている。
住民自治協議会活動の事務を担当する職員を対象に、各種事務手続き等に関して説明を行う。	[実績] ○日時 4月22日(金) 10:00~11:30 ○会場 ふれあい福祉センター ○参加者数 37人	
地域福祉推進担当の職員の担当する地区を決め、その職員が住民自治協議会の役員会等の各種会議や事業の企画・立案等の相談に継続的に応じる。	[実績] ○職員派遣回数 186回(H27 163回) 内訳:活動計画策定・進行管理 60回(H27 81回) 地区訪問21回(H27 27回) その他105回(H27 55回)	
住民自治協議会が行う福祉活動(福祉移送、サロン、子育て支援等)に対して、経費の助成を行う。	[実績] 各地区の実情に応じた取り組みに対して助成を行った。 ○交付決定額 20,201千円(H27 20,310千円) (別表1)P36	
住民自治協議会が策定した「地区地域福祉活動計画」の見直しや評価にあたり、会議の進行や企画等のサポートを行う。	[実績] 各地区の状況に基づき、計画見直し及び進捗管理等のサポートを行った。 ○吉田地区(23回)、大豆島地区(7回)、朝陽地区(1回)、小田切地区(11回)、川中島地区(1回)、豊野地区(1回)、戸隠地区(10回)、鬼無里地区(6回)	
各地区の福祉推進員活動の事例をまとめた冊子を作成し、配布する。	[実績] 事業No.17長野市地域福祉推進セミナー開催事業に併せ、各地区から福祉推進員の活動紹介用紙を集めし、セミナーホールで展示を行うとともに、データ化したものを作成し配布した。 ○活動用紙提出地区 25地区(H27 24地区)	
地域福祉を推進する担い手として各地区に配置されている地域福祉ワーカーの活動への助言など支援を行う。	[実績] 市福祉政策課主催の地域福祉ワーカー連絡調整会議に出席し、地域福祉ワーカーの活動に対する助言等を行った。 ○第1回 6月3日 第2回 7月29日 第3回 9月30日 第4回 11月25日 第5回 1月27日 第6回 2月20日	
明るく豊かなまちづくりのため、生活の合理化、簡素化運動を一つの市民運動として位置付け普及推進に取り組む。	[実績] 各地区において、簡素化運動を推進するため、住民集会を開催した。 ○7地区 補助金交付額159,377円 (H27 8地区 194,959円)	
すべての国民が犯罪・非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪の無い明るい社会を築こうとする運動。	[実績] ○28地区 補助金交付額427,647円 (H27 28地区 434,714円) ○強調月間:7月、駅前街頭広報活動 7月1日 (別表2)P36	

			10	災害見舞金事業 【総務課】
運営方針イ 地域福祉活動の担い手の支援を行うとともに、関係者の連携を図ることで、地域の特性を活かす				
基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 1-イ-01 住民参加の支え合い活動の推進	○住民一人ひとりの豊かな福祉観を醸成することで地域における福祉意識を高め、地域課題に対応した取り組みが充実するよう担い手づくりや関係者とのネットワーク構築を図ります。	○住民自治協議会と連携し、地域たすけあい事業を継続的に実施するとともに、地域課題に対応した取り組みが充実するよう担い手づくりなどの具体的な取り組みを図ります。 [地域たすけあい事業]	11	地域たすけあい事業 【地域福祉課】
基本施策 1-イ-02 福祉ネットワーク構築の推進	○地域を取り巻く福祉の諸問題について考え、福祉に対する意識を高める機会をつくります。	○関係者の連携を深めるため、地区的ネットワーク会議へ積極的に参加します。	12	配食サービス事業(受託事業) 【地域福祉課】
基本施策 1-イ-03 民生・児童委員活動への支援			13	信州暮らしの支え合いネットワーク事業への協力・参加 【地域福祉課】
基本施策 1-イ-04 福祉推進員活動への支援			14	長野市有償在宅福祉サービスコーディネーター会議の開催 【地域福祉課】
基本施策 1-イ-05 福祉意識を高めるための機会の創出		○民生・児童委員や福祉推進員等への支援を行うとともに、積極的に関係者とのネットワーク構築を図ります。[福祉推進員研修事業(全市・地区別)],[長野市地域福祉推進セミナーの開催]	15	福祉推進員研修事業(全市・地区別) 【地域福祉課】
			16	福祉推進員の手引き・事例集の作成 【地域福祉課】
			17	長野市地域福祉推進セミナーの開催 【地域福祉課】

<p>災害による住宅罹災・死亡及び事故による死亡に対して、長野県共同募金会、日本赤十字社長野県支部および当会の3者による見舞金品の給付を行う。</p>	<p>[見舞金給付実績] ○住宅罹災 10件 200千円 ○事故死 13件 130千円 計23件 330千円 (H27 29件 540千円) ※県共同募金会及び日赤長野県支部と併せて給付 (別表3) P38</p>	
した総合的な支援体制を構築します。		
<p>事業概要</p> <p>高齢者、障害者、母子父子世帯等に対して、地域住民の協力を得て有償による家事援助及び福祉移送サービスを行う事業。住民自治協議会との協働により実施</p>	<p>事業実績</p> <p>市内31地区(25事業所)で実施した(長野市高齢者福祉課からの補助金)。 [実績] ○実施件数 42,805件(H27 44,578件) 内訳:家事援助3,395件(H27 3,379件) 福祉移送39,410件(H27 41,199件) (別表4) P38</p>	<p>重点目標に対する評価</p> <p>○地区で開催される福祉推進員研修会等へ積極的に出席するとともに各事業を実施することにより、担い手づくりや関係者とのネットワーク構築が図られた。しかし、高齢者人口が増える中、地域たすけあい事業の実施件数が年々下がっていることから、その原因を調査する必要がある。</p>
<p>食事づくりが困難な高齢者や障害者への昼食の配食を行う事業。長野市高齢者福祉課からの受託。</p>	<p>配食サービスを利用する方の希望に応じて、週一回や隔日などで昼食の配達を行った。 [実績] ○戸隠地区 745食 延べ56人(H27 515食、延べ39人) ○鬼無里地区 1,575食 延べ150人(H27 1,758食、延べ149人)</p>	<p>○研修や大会等を重ねることにより、住民の福祉に対する理解が深まり、事業の協力者も増えつつある。</p>
<p>県内の住民参加型有償在宅福祉サービスを行っている団体により組織されている連合会(長野県社会福祉協議会が事務局)への協力・参加。</p>	<p>[実績] ○全体会7月1日(金)会場:塩尻総合文化センター 担当者2人参加 ○生活支援サービス立ち上げセミナー 10月26日(水) 会場:長野市東部文化ホール 担当者2人、たすけあい事業コーディネーター参加</p>	
<p>市内で活動している有償在宅福祉サービス団体を対象に、相互の連絡を深めるため、調整者(コーディネーター)の情報交換会議を行う。</p>	<p>事業No.13信州暮らしの支え合いネットワーク事業への協力・参加において目的が達成されたため、あらためて実施はしなかった。</p>	
<p>住民自治協議会が設置する福祉推進員を対象に、福祉推進員の役割等の基礎的事項について、住民自治協議会を単位及び各地区の福祉推進員活動の事例を学ぶなどの全体研修会を行う。</p>	<p>[実績] ○福祉推進員を対象とした研修会 17回(H27 14回) ○全体研修 長野市地域福祉推進セミナー開催事業に併せて実施した。</p>	
<p>福祉推進員の役割等の基礎的事項をまとめた手引きを作成し、福祉推進員に配布する。</p>	<p>「福祉推進員活動の手引き(H28年度版)ー地域で福祉活動に取り組もうー」を作成・配布した。 [実績] ○作成・配布部数 2,000部(H27 2,000部)</p>	
<p>長野市地域福祉計画に基づき、市民、福祉関係機関、行政等が一同に会し、地域福祉の推進に関する事柄について学び、意見交換を行う。</p>	<p>[実績] ○日 時 3月23日(木)13:30~16:30 ○会 場 長野市若里市民文化ホール ○参加者数 約430人 ○内 容 基調講演及び事例発表(市内4団体) ○テ ー マ 支えあいの地域づくりをめざして</p>	

	○継続して取り組んでいる孤立防止活動や新しい総合事業の展開を踏まえ、地域の福祉関係者への働きかけを実施します。[孤立防止活動の推進]	18	孤立防止活動の推進 【地域福祉課】
		19	長野市社会福祉大会の開催 【総務課】
		20	長野市民生児童委員協議会への支援(事務受託)【総務課】

運営方針ウ 市域・小地域における地域活動の拠点を整備し、「福祉共育(教育)」を通じて、あらゆる人が

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 1-ウ-01 ボランティア・地域活動拠点の整備	○身近な地域におけるボランティア活動の推進を図るため、住民自治協議会と協働し、地域で活動するボランティアの養成や講座の開催を通じ、拠点整備及び多様な居場所づくりに取り組みます。	○地区ボランティアセンターの開設・運営支援及びまちの縁側事業など地域の多様な居場所づくりを推進します。[地区的ボランティア活動拠点整備への支援]	21	地区的ボランティア活動拠点整備への支援【地域福祉課】
基本施策 1-ウ-02 地域のつながりを活かした地縁型ボランティアの養成	○児童に安全で安心な居場所を提供とともに、健全な育成を図ります。		22	ボランティアセンター運営事業 【地域福祉課】
基本施策 1-ウ-03 多様性のあるボランティアの養成			23	老人福祉センター管理経営事業 【地域福祉課】
			24	高齢者生きがいづくり事業 【地域福祉課】
		○介護保険法の改正を踏まえ、健康寿命を延ばすための取り組みとして、これまで以上に体操等の介護予防への取り組みの充実を図ります。 [介護予防関連事業]	25	介護予防関連事業 【地域福祉課】

孤立を見逃さない地域づくりに向け、市と協働し取り組んでいる「孤立防止・見守りネットワーク事業」を推進するとともに、地域の福祉関係者である住自協役員や民生委員・児童委員、福祉推進員等へ孤立防止に向けての意識啓発への働きかけを行う。	<p>「長野市孤立予防・見守りネットワーク協議会」(市主催、5月13日開催)へ出席し協力をした。また、各地区福祉推進員研修及び地域福祉推進セミナー(3月23日開催)において、孤立防止に向けての意識啓発を行った。</p>	
長野市社会福祉大会において、社会福祉に功労があった個人・団体を表彰する。	<p>「誰もがみんな自分らしく暮らすために 支え合いの地域づくり」を大会テーマとし、第62回長野市社会福祉大会をふれあい福祉センターホールにて開催した。被表彰者を含めおよそ150人が参加した。(別表5)P38</p>	
長野市民生児童委員協議会の事務局を受託し、37地区(法定単位)民生児童委員協議会の連携・活動推進および情報交換を図るとともに関係機関・団体等との連絡調整等を行う。	<p>会の事業計画及び予算に基づき、会議や行事など会の運営について、事務局として支援を行った。(事務受託団体一覧 別表17)P45</p>	
それぞれの個性を活かして参加できる地域づくりの支援を行います。		
事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
地域でのボランティア活動の拠点づくりの支援として、整備に係る経費の助成を行う。	<p>今年度は地区ボランティアセンター開設までは至らなかつたが、相談・訪問・説明会等を行った。 ○川中島地区:5回 ○更北地区 :2回 ○三輪地区 :4回「地区ボランティアセンター開設検討委員会」を設置し検討を行った。</p>	○ボランティアの養成や活動の担い手づくり、居場所につながる多種多様な講座は開催することが出来たが、地区ボランティアセンターの拠点整備が課題である。
ボランティアセンター事業の適正な運営を図るため、ボランティア団体及び学識経験者等の関係者をもって委員会を組織し、定例的に会議を開催する。	<p>定例の運営委員会を年6回実施した。 [実施回数] 第1回 4月22日 第2回 6月17日 第3回 8月25日 第4回 10月11日 第5回 12月16日 第6回 2月17日</p>	○施設及び職員体制の充実を図り、利用を希望する児童を全て受け入れた。各種研修会等により指導内容等も常に改善を図っており、児童や保護者のニーズに応えることができた。
高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を提供することや地域における福祉活動の場を提供するセンターの受託を行う。	<p>1 指定管理制度により以下のとおり実施した。 ○三陽・安茂里・篠ノ井・氷鉋・戸隠・鬼無里 (H24年度～H28年度の5年間の指定管理者) ○中条(H23年度～H28年度の6年間の指定管理者) ○信州新町福祉センター管理事業 (H28年度～H32年度の5年間の指定管理者) ※氷鉋は老人憩の家を含む</p> <p>2 市からの委託により下記のとおり実施した。 ○信州新町福祉センター高齢者生きがいづくり講座業務 (別表6)P39</p>	
高齢者の生きがいや余暇活動の促進を図るため、老人福祉センターが各種教養講座を実施する。	<p>[実施件数] 1,501回(H27 1,518回) (別表6)P39</p>	
高齢者が介護が必要な状態にならないよう健康づくり等に関する講座を老人福祉センターが行う。	<p>介護予防関連講座を市介護保険課と連携し、三陽・安茂里・篠ノ井・氷鉋・中条の各センターにて開催した。 [実施回数] 50回(H27:50回)</p>	

重点実施項目	No.	実施事業
○老人福祉センター等がより地域住民に活用される施設として、住民自治協議会等との連携を図ります。[ボランティア・地域活動の支援]	26	ボランティア・地域活動の支援 【地域福祉課】
	27	住民自治協議会等と連携した地域課題対応ボランティアの開発・養成 【地域福祉課】
○サマーチャレンジボランティアをはじめとする福祉共育の実践など住民自治協議会・公民館・学校・企業・NPO等との連携の強化を図ります。[地域でのボランティア活動体験による担い手養成]	28	地域でのボランティア活動体験による担い手の養成 【地域福祉課】
	29	福祉教育・ボランティア学習推進事業 【地域福祉課】
○相談援助体制の強化と課題解決に向けたボランティア活動のプログラム作りを図ります。[課題別ボランティアの促進]、[コーディネート力養成講座の開催]	30	課題別ボランティアの促進事業 【地域福祉課】
	31	ボランティアグループの登録・照会・相談・斡旋【地域福祉課】

事業概要	事業実績
老人福祉センターを地域福祉活動の拠点として、ボランティアの養成や活動の担い手づくりにつながるような講座を実施する。	ボランティアカフェやボランティア交流会、小物づくり講座など多種多様な講座や企画を開催した。 〔実施回数〕 1,714回(H27:1,451回) (別表6)P39
それぞれの課題に取り組むボランティアを養成するためのボランティア養成講座を開催する。	大岡地区住民自治協議会と共に住民ディレクター養成講座開催 〔実績〕 住民ディレクター養成講座in大岡 ○日 時 9月2日(金)、3日(土) ○参加者 66人
より身近な地域で学ぶ場を設けることにより活動メニューの幅を広げるため、学習機会をもちたい地域に対して、講師を派遣したり、企画・運営支援を行う。	〔実績〕 第三地区(2回)、三輪地区(2回)、朝陽地区(3回)、安茂里地区(3回)、川中島地区(3回)、鬼無里地区(2回)、大岡地区(3回) 計 7地区 延べ18回 (H27 11地区 延べ16回)
学校における福祉教育・ボランティア学習を推進するため、福祉教育・ボランティア学習普及校の指定(事業の助成)及び普及校の連絡会議を開催するとともに、教職員研修会を支援する。	1 福祉教育・ボランティア学習普及校事業説明会を開催するとともに、福祉教育のあり方を検討した。 〔実績〕 ○普及校事業説明会 5月17日開催 ○普及校事業申請校 44校(H27 48校) 内訳: 小学校29校(H27 29校)、中学校8校(H27 12校)、高校3校(H27 4校)、特別支援学校 4校(H27 3校) 助成金額 1,214千円(H27 1,190千円) 2 福祉共育のつどい テーマ「私はあなたたちに伝えたいことがある!だから学校へ行く!!!」 〔実績〕2月2日に開催。学校関係者、学校関係者、民生児童委員、ボランティアグループ、福祉施設関係者など45人参加。 3 福祉学習、人権学習、キャリア教育など多様な場面での支援の相談に応じるため、体験学習への支援に職員の派遣、講師派遣(同行)、受入れを行った。 〔実績〕派遣・受入校 15校(56人)(H27 8校(17人))
課題に応じたボランティア活動や人材を育成するためのボランティア養成講座を行う。	○子どもディレクター講座in真島小学校 〔実績〕2月1日開催。真島小5年東組19人参加。 ○物作り「縄渡り自転車」講座 〔実績〕2月9日開催。子育て支援、シニア大など12人参加。 ○傾聴レベルアップ講座 〔実績〕3月6日開催。地区での傾聴活動者など46人参加。
ボランティアに関する様々な情報を収集整理し、情報の提供や需給調整(コーディネート)を行う。	ボランティア活動や、様々な相談に対応し、需給調整を行った。 〔実績〕 ○登録数 1,217団体 87,133人(H27 1,372団体 88,003人)、個人 5,503人(H27 4,473人) ○相談件数 21,131件(H27 23,565件) (別表7、8)P39、40 調整ケース件数は大幅減はないが、1階作業テーブル使用が減り、夜間の相談が減っている。会議室予約も1回の電話で数回分とるケースが多い。

			32	コーディネート力講座の開催 【地域福祉課】
		○情報発信活動を強化し、ボランティア活動及びボランティアセンターの広報と普及を図ります。[ボランティア情報の発信]	33	ボランティア情報の発信 【地域福祉課】
		○児童館・児童センター及び子どもプラザの受入児童数の拡大に伴い、職員の雇用及び活動拠点の確保に努めます。[児童館・児童センター・放課後子どもプラザの管理経営事業]	34	児童館・児童センター・放課後子どもプラザの管理経営事業 【総務課】
			35	ふれあい福祉センター管理経営事業 【総務課】
			36	遊び場整備事業 【総務課】

運営方針エ 寄附や社会貢献等の多様な住民参加の仕組みをつくります。

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 1-エ-01 寄附文化の醸成	○寄附金や賛助会費の使途を明らかにすることで、住民が寄附に取り組みやすい環境を整備します。	○寄附の募集方法や賛助会費の(単価も含めた)制度の見直しについて課題解決プロジェクト(仮称)で検討・開発します。[寄附・賛助会費の募集]		
基本施策 1-エ-02 社会貢献・社会参加の推進	○県共同募金会の共同募金改革に基づき、組織改編と機能の強化を図ります。		37	寄附・賛助会費の募集 【総務課】

地区ボランティアセンターや福祉施設、病院、企業などで活動するコーディネーターの養成や資質向上のための講座の開催を行う。	<p>地域福祉ワーカー向け講座のほか、当面する課題に対応するオプション講座など実施した。 [実績] ○7講座 延べ259人(H27 10講座 延べ673人) (別表9)P41</p>
情報紙「ボランティアかわらばん」、ホームページ「ボランティアネットながの」、まちの放送局、街中掲示板等を通じて、市内外へボランティア情報の発信を行う。	<p>編集・発送及び掲示などボランティアの協力を得ながら事業を行った。 [実績] ○「ボランティアかわらばん」は毎月1回6,500部発行。 ○街中掲示板を地区ボランティアセンター、老人福祉センター、協力企業等市内31か所に設置。</p>
長野市から指定管理者の指定および委託を受け、児童の健全育成を図るとともに就労家庭を支援する児童館等の管理経営を行う。	<p>児童館・児童センター39館と、子どもプラザ46施設の管理を受託し、児童が安全・安心に過ごせる場所の確保等を行い、利用者のニーズに応えることができた。 (別表10)P41</p>
長野市から指定管理者の指定を受け、地域福祉の拠点としてのふれあい福祉センターの管理経営を行う。	<p>市民の福祉活動の拠点として、またボランティア活動の中核施設として数多くの団体に利用をいただいた。 [実績] 延べ利用人数 93,679人(H27 91,005人) (別表11)P44</p>
子ども達に、安全で楽しく遊べる遊び場を提供するため、区で管理する地区市民遊園地の遊具の修繕・補充、危険個所修繕等に補助する。	<p>児童福祉事業の一環として、遊び場整備事業を地区的協調のもとに推進し、児童の健康増進と情操を育むため、遊具等の整備と危険防止に努め、児童の福祉増進を図った。 平成28年度末をもって補助事業を終了した。 [実績] ○4件 補助金額154,406円 (H27 6件164,858円) (別表12)P44</p>

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
個人・団体等からの寄附金品の募集を行う事業。使途指定・不指定を問わない。	<p>1 賛助会員の募集 本広報紙等により賛助会員の募集を行った。 [実績] H28年度入会者 1人 会員数 4人、賛助会費額 年間45,000円 2 寄附金品受入状況 [H28年度実績] ○寄附件数 39件 総額 7,530,342円 (H27 44件 9,742,736円) 内訳:現金寄附 7,047,742円 物品寄附換算額 482,600円 ○寄附の使途別内訳 ボランティア活動振興基金の元金へ 5,000,000円 使途不特定 1,670,927円 地域たすけあい事業へ 100,000円 介護サービスへ 482,600円 ボランティアセンターへ 246,815円 老人福祉センターへ 30,000円 (賛助会員・寄附者名簿 別表42)P64</p>	<p>○広報誌「ふくしながの」により使途を明示して賛助会員の募集を行い、住民が寄附に取り組みやすい環境整備に取り組んだ。</p> <p>○「長野市共同募金委員会」への改組について規約改正を行うとともに、平成29年度からは、「運営委員会」と「審査委員会」を中心にさらなる取り組みを進めいくことを決定した。</p>

重点実施項目	No.	実施事業
	38	社会福祉功労者等の顕彰 【総務課】
○県共募の方針に従い、現在の支会組織を共同募金委員会に改編し、募金が公平適正に配分されるよう審査機能を整備します。[共同募金運動協力事業]	39	共同募金運動協力事業 【総務課】
	40	共同募金配分金事業 【総務課】
	41	日赤社資募集事業 【総務課】
	42	長野市遺族会への支援(事務受託) 【総務課】
	43	長野市手をつなぐ育成会への支援(事務受託) 【総務課】
	44	長野市赤十字奉仕団への支援(事務受託)【総務課】
	45	長野地区保護司会への支援(事務受託) 【総務課】
	46	長野地区更生保護女性会への支援(事務受託)【総務課】

事業概要	事業実績
長野市社会福祉大会において、社会福祉に功労があった個人・団体を表彰する。	8月26日に開催した長野市社会福祉大会時に表彰を実施した。 〔実績〕 ○社会福祉功労者被表彰者 89人 (H27 19人) ○優良住民自治協議会等被表彰者 2団体 (H27 1団体) ○社会福祉事業協助者 16件 (H27 17件) (別表5) P38
社会福祉法に基づき長野県共同募金会が実施する寄附金の募集において、長野県共同募金会長野市支会の事務局として事業への協力をを行う。	〔実績〕 ○H28年度実績額58,261,925円 目標額 58,467,000円 達成率 99.65% 【参考】H27年度実績額 58,524,828円から減少 ○募金運動期間:10~12月 (別表13) P44
長野県共同募金会より配分された配分金を活用した事業を行う。	配分金を活用した事業は概ね実施された。 共同募金を原資として市社協が実施する事業費に対し、配分額が不足しており、ふれあい福祉基金を取り崩して充当。 配分金の約75%が各種助成事業となっている。 〔配分額及び内訳〕 ○H28年度配分額(27年度募金)32,940,828円 内訳:社協 25,199,835円 住自協(目標超過分)7,740,993円 (別表14、15) P45
日本赤十字社法に基づき設置された日本赤十字社の長野県支部長野市地区の事務局として、社員募集及び社資収納を行う。	社資募集実績は前年に比べ減少し、目標に達しなかった。 〔実績〕 ○H28年度社資募集実績 52,679,077円 目標額 57,348,000円 達成率 91.86% 【参考】平成27年度実績 53,828,254円 ○強調月間:5月 (別表16) P45
長野市遺族会の事務局を受託し、会への支援を行う。	会の事業計画及び予算に基づき、会議や行事など会の運営について、事務局として支援を行った。 (事務受託団体一覧 別表17) P45
長野市手をつなぐ育成会の事務局を受託し、会への支援を行う。	会の事業計画及び予算に基づき、会議や行事など会の運営について、事務局として支援を行った。 (事務受託団体一覧 別表17) P45
長野市赤十字奉仕団の事務局を受託し、会への支援を行う。	会の事業計画及び予算に基づき、会議や行事など会の運営について、事務局として支援を行った。 (事務受託団体一覧 別表17) P45
長野地区保護司会の事務局を受託し、会への支援を行う。	会の事業計画及び予算に基づき、会議や行事など会の運営について、事務局として支援を行った。 (事務受託団体一覧 別表17) P45
長野地区更生保護女性会の事務局を受託し、会への支援を行う。	会の事業計画及び予算に基づき、会議や行事など会の運営について、事務局として支援を行った。 (事務受託団体一覧 別表17) P45

運営方針オ 長野市地域福祉計画に基づき、本会と長野市との役割及び責任を明らかにする中で一体的				
基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 1-オ-01 長野市地域福祉計画の推進	○第三次長野市地域福祉計画を着実に推進するよう、長野市福祉政策課と連携した取り組みを図ります。	○第三次長野市地域福祉計画を着実に推進するよう、長野市福祉政策課と連携するとともに、地域福祉計画推進委員会の運営に協力します。[長野市地域福祉計画推進委員会への協力等]	47	長野市地域福祉計画推進委員会への協力【地域福祉課】
			48	長野市社会福祉審議会地域福祉専門分科会への参加【地域福祉課】
			49	長野市地域福祉計画庁内推進会議への参加【地域福祉課】

事業理念2 その人らしい生き方や暮らしを尊重した支援の実施

運営方針ア 介護保険法及び障害者総合支援法等に基づき、利用者が住み慣れた地域で暮らし続けること				
基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 2-ア-01 多様な利用者のニーズを受けとめ、ニーズにあつたサービスを提供できる組織づくり 基本施策 2-ア-02 地域の実情に応じた介護サービスの展開(介護サービスと地域福祉の連携強化) 基本施策 2-ア-03 経営管理力の向上と人材の確保	○各サービスセンター内の連携強化と職員の資質向上を図ります。 ○住民と専門職や関係機関、各地区住民自治協議会などと連携して地域包括ケア体制の実現に向けた取り組みを行うとともに、認知症の人、家族に対し専門的知識を活用して支援を行います。 ○介護サービス事業所の環境整備を図ります。 ○認知症の人の家族介護者支援活動を行います。 ○介護予防・日常生活支援総合事業へのスマートな移行を目指します。	○介護サービスセンター内の連携会議を行います。 ○外部アドバイザーを活用し、介護サービスの質の向上を図ります。 ○マニュアルを活用し、介護業務の標準化を図ります。 ○介護事業所における業務管理を徹底します。 ○介護職員初任者研修を新たに開講します。 ○訪問介護事業所の環境整備を図ります。 ○認知症の人の家族介護者支援活動を行います。 ○介護予防・日常生活支援総合事業へのスマートな移行を目指します。	50	介護人材の育成【介護サービス課】
			51	ニーズ調査事業【介護サービス課】
			52	居宅介護支援事業【介護サービス課】
			53	訪問介護事業【介護サービス課】
			54	通所介護事業【介護サービス課】
			55	短期入所生活介護事業【介護サービス課】

にまちづくりを進めます。

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
第三次長野市地域福祉計画の進捗管理や評価を行う長野市地域福祉計画推進委員会に職員が出席したり、必要な事務等の協力をを行う。	長野市が実施する長野市地域福祉計画推進委員会が今年度は開催されなかつたため、協力することができなかつた。	○長野市地域福祉計画に沿つて策定された各地区地域福祉活動計画の進行管理の実施に協力し、計画の着実な推進を図つた。
長野市の地域福祉施策のあり方について市民の意見や有識者等からの専門的な知識を反映させるため、長野市が設置している審議会へ、職員が参加する。	○2月22日(火)午後2時～長野市福祉政策課(主管課)と共に事務局として課長、課長補佐のほか担当職員が参加。第三次長野市地域福祉計画の平成28年度における取組状況についての報告とともに、地域福祉計画推進会議について、平成29年度から実施していく旨の説明があつた。	
長野市地域福祉計画の進行管理・評価を行うため、長野市が市民・福祉関係機関等により組織した委員会への出席や、事務局的役割を担う。	長野市が実施する長野市地域福祉計画庁内推進会議が今年度は開催されなかつたため、参加することができなかつた。	

ができるよう、自立支援に資する質の高いサービスを提供します。

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
初任者研修等を実施し、地域の担い手を育成する。 他の団体が主催する初任者研修等に職員を講師として派遣する。	一般市民を対象とした介護職員初任者研修は、受講者の確保が困難であると判断し開催には至らなかつた。 介護福祉士等の資格を持つ職員を講師として派遣し、介護人材の育成に協力した。 (別表18) P46	○各サービスセンター内の事業担当者が集まる連携会議を、ほぼ全てのセンターで毎月開催しており、職員間の連携とそれぞれの課題を出し合うことで職員の資質向上につながつている。
各地域での福祉ニーズ等を把握することを目的に、それぞれの地域に関わっている職員の把握している情報の集約を行う。	全事業所の担当者が一堂に会する合同担当者会議やサービスごとの担当者会議で、現行制度では対応が困難な生活上の課題などを集約した。	○訪問介護事業所と通所介護事業所にアドバイザーを依頼し、業務改善及び職員の資質向上を図った結果、利用者の自立支援に資するサービス提供につながつた。
要介護状態の高齢者等の心身の状況、環境、希望等を把握し、ケアプランの作成を行い、サービス提供事業所との連絡調整等を行う。	11事業所でケアプランの作成等を行つた。 また、特定加算事業所は、運営基準等を遵守するとともにケアマネジメント技術の向上を図つた。 (別表19、20) P46～48	○地域包括支援センターを中心に認知症カフェの設置や運営を支援し、安茂里において新たなオレンジカフェの開設に至つた。
ホームヘルパーが家庭を訪問し、食事や排泄など日常生活上の介護や、調理や洗濯などの生活援助を行う。	身体介護または日常生活を支援する生活援助サービスを8事業所で提供した。10月からは、新総合事業の介護予防訪問介護相当サービスを開始した。 サービス内容の見直し等を行い、利用者の自立支援につながるサービスを提供した。 (別表21) P48	
通所介護事業所において、食事、入浴などの日常生活上の世話や機能回復のための訓練、レクリエーションなどを行う。	通所介護サービスを10事業所で提供した。戸隠、大岡の二事業所については、地域密着型通所介護事業へ移行した。10月からは、新総合事業の介護予防通所介護相当サービスを開始した。 利用者一人ひとりが持つてゐる力を見極めながら、利用者本位の自立支援を行つた。 (別表22) P50	
短期入所施設において、入浴、食事などの日常生活上の介護や機能訓練などを行う。	短期入所生活介護サービスを2事業所で提供した。 大岡事業所については、定員の見直しを行つた。 機能訓練や散歩を積極的に行つた。 (別表23) P52	

No.	実施事業
56	認知症対応型通所介護事業 【介護サービス課】
57	認知症対応型共同生活介護事業 【介護サービス課】
58	訪問看護事業 【介護サービス課】
59	居宅介護 【介護サービス課】
60	重度訪問介護 【介護サービス課】
61	同行援護 【介護サービス課】
62	移動支援サービス 【介護サービス課】
63	生きがいデイサービス受託事業 【介護サービス課】
64	援助老人サービス受託事業 【介護サービス課】
65	高齢者生活福祉センター受託事業 【介護サービス課】

事業概要	事業実績
通所介護事業所において、認知症のある高齢者等に配慮した介護や機能訓練等を行う。	認知症対応型デイサービスを4事業所で提供した。平成28年10月からは、各事業所の利用状況や地域の実情をふまえて、全事業所を休止とした。 (別表24) P53
認知症高齢者を対象にしたグループホームにおいて、共同生活の中で、必要な介護や生活の世話をを行う。	鬼無里なかよしハウスにおいて、認知症対応型共同生活介護サービスを提供した。新規入所者の行動・心理症状に対する支援方法をスタッフ全員で考えるなど、入所者が安心して共同生活を送れるよう支援した。 (別表25) P54
看護師が家庭を訪問し、主治医の指示に従って、療養上の世話や診療の補助などを行う。	定期的に地区内のケア会議に出席し、情報交換を行った。医療依存の高いケースに対応し、在宅での生活期間を長期に維持できるよう支援した。 (別表26) P54
要介護状態の高齢者等の心身の状況、環境、希望等を把握し、ケアプランの作成を行い、サービス提供事業所との連絡調整等を行う。	身体介護または日常生活を支援する生活援助サービスを8事業所で提供した。サービス内容の見直し等を行い、利用者の自立支援につながるサービスを提供した。 (別表27) P54
障害者及び重度障害者を対象に、ホームヘルパーが家庭を訪問し、食事や排泄など日常生活上の介護や、調理や洗濯などの生活援助を行う。	身体介護または日常生活を支援する生活援助サービスを8事業所で提供した。サービス内容の見直し等を行い、利用者の自立支援につながるサービスを提供した。 (別表27) P54
障害者及び重度障害者を対象に、ホームヘルパーが家庭を訪問し、食事や排泄など日常生活上の介護や、調理や洗濯などの生活援助を行う。	身体介護または日常生活を支援する生活援助サービスを8事業所で提供した。サービス内容の見直し等を行い、利用者の自立支援につながるサービスを提供した。 (別表27) P54
屋外での移動が困難な障害者を対象に、ホームヘルパーが社会生活を営む上で必要な外出や余暇活動を実現するための外出等を支援する。	障害者総合支援法に基づく市地域生活支援事業の「移動支援サービス」を提供した。 (別表28) P55
自立した高齢者を対象に、生きがいづくりを目的とした介護予防的サービスを提供する。	鬼無里地区的自立した高齢者に対し、介護予防を目的とした生きがい対応型のデイサービスを鬼無里老人福祉センターにおいて提供した。新総合事業の開始に伴い、平成29年3月末でサービスを終了した。 (別表29) P55
介護保険では「非該当」の認定を受けたが、一人暮らし等の理由で自立支援が必要な高齢者に訪問介護、通所介護、短期入所生活介護のサービスを提供する。	本年度は特に利用がなかった。新総合事業の開始に伴い、平成28年9月末でサービスを終了した。 (別表30) P56
居宅での生活に不安のある独居や夫婦のみの高齢者世帯を対象に、通所介護事業所併設の居住施設において、食事の提供、各種相談、助言、緊急対応等を行う。	3か所(鬼無里、大岡、中条)の高齢者共同生活支援施設の管理・運営を行った。 (別表31) P56

			66	高齢者共同生活支援施設受託事業 【介護サービス課】
--	--	--	----	------------------------------

運営方針イ 介護者の身体的及び精神的負担等の改善を図ることができるよう福祉サービスを提供します。

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 2-イ-01 介護者支援の取り組みの充実	○介護をしている方の孤立化を防ぐため、リフレッシュの機会や交流の場の提供を図ります。	○認知症の家族を介護している方や、男性の介護者だけといった対象を限定した企画を開催したり、参加して楽しかったと感じてもらえるような企画を開催することで、少しでも事業に参加してもらえるような取り組みを検討します。[在宅介護者リフレッシュのつどい事業]、[介護者交流事業]	67	在宅介護者リフレッシュのつどい事業 【地域福祉課】
			68	介護者交流事業 【地域福祉課】
			69	るすばん介護支援事業 【地域福祉課】

運営方針ウ 多様な課題を受けとめ、支援につなげる「総合相談・生活支援体制」を確立し、社会的孤立

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 2-ウ-01 「受けとめる」相談事業の充実	○市民一人ひとりがその人らしく安心して生活できる体制整備を図るために、成年後見支援センター事業部門、日常生活自立支援事業部門及び地域包括支援センター等との連携を強化し、相談から担い手養成まで総合的な取り組みを推進します。	○成年後見制度の利用ニーズの増大に応えるため、センター運営の基盤強化を図ります。 ○市民後見人養成に向けて、市関係部局と協議検討します。[長野市成年後見支援センター運営事業]	70	長野市成年後見支援センター運営事業 【地域福祉課】

居宅での生活に不安のある独居や夫婦のみの高齢者世帯を対象に、居住施設において、食事の提供、各種相談、助言、緊急対応等を行う。	2か所(戸隠栃原、戸隠豊岡)の高齢者共同生活支援施設の管理・運営を行った。 (別表32)P56
--	--

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
在宅で介護をしている介護者を対象に、心身のリフレッシュを図ることを目的として宿泊もしくは日帰り形式により交流を行う。	[宿泊事業] ○期日 10月13日(木)～14日(金) ○行先 静岡県浜松市館山寺温泉 ○参加者数 107人 [日帰り事業] ○期日 10月5日(水) ○行先 長野県上田市別所温泉 ○参加者数 39人	○在宅で介護する介護者を対象として、心身のリフレッシュを図るために宿泊及び日帰り形式の交流会を実施したところ、継続参加者が多かった。
在宅で介護をしている介護者を対象に、短時間(2～3時間)で、日頃の介護に対する思いなどについて話し合う事業。老人福祉センターを会場に実施。	介護者相互の連携を促進するため、昼食を伴う短時間の交流事業を本会が指定管理を行っている老人福祉センター等で開催した。 [実施概要] ○実施回数 17回(8会場)(H27 14回(8会場)) ○延べ参加者数 118人(H27 157人)	
在宅で介護をしている介護者を対象に、訪問介護員を派遣し短時間(2～3時間)の留守番を行う事業。本会以外の訪問介護事業者にも派遣事業者として協力を仰ぎ実施。	[実施件数] 14件(H27 25件) [内訳] ○平日2時間 6件(H27 5件) ○平日3時間 6件(H27 16件) ○平日時間外・土日・祝日2時間 0件(H27 1件) ○平日時間外・土日・祝日3時間 2件(H27 1件) ○その他 0件(H27 2件)	

や制度の狭間にある福祉課題・生活課題の解決を、多様な支援ネットワークの構築により進めます。

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
成年後見を適切に利用するため専門相談窓口を開設し、相談から調整・申立支援等を総合的に行う。	[実績] ○相談件数 7,025件(H27 4,357件) ○法定後見※1 54件(H27 43件) ○任意後見※2 3件(H27 3件) ※1 申立て完了した件数 ※2 契約締結した件数 (別表33)P57	○三部門の連携強化により、さまざまなケースに対しスムーズな対応が可能となっており、利用者の増加につながっている。

重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
○生活困窮者の自立を図るため、生活、就労に関する総合的な相談、支援に取り組みます。	○老人福祉センター、福祉センター及び公共交通バス事業所(以下「各センター」という)に、日常生活自立支援事業及び暮らしのあんしんサービス事業拠点としての機能を付与し、利用者の公平性の担保を図ります。(経営理念1経営方針1と関連) [日常生活自立支援事業][暮らしのあんしんサービス事業]	71	日常生活自立支援事業 【地域福祉課】
		72	暮らしのあんしんサービス事業 【地域福祉課】
		73	生活福祉資金貸付事業 【地域福祉課】
		74	助け合い資金貸付事業 【地域福祉課】
		75	きぼう相談事業 【地域福祉課】
		76	法律相談事業 【地域福祉課】
	○行政、ハローワーク等関係機関との連携を強化し、ニーズを早期に把握して迅速に対応します。 ○ニーズの把握から課題の整理、支援の実施までを総合的に実施し、生活困窮者等の課題を抱えた方の自立を支えます。 ○就労訓練支援事業に取り組み、出口支援の充実を図ります。[長野市生活就労支援センター“まいさぽ長野市”の運営事業]	77	長野市生活就労支援センター“まいさぽ長野市”の運営事業 【地域福祉課】

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
認知症高齢者等の判断能力が不十分な方に対して、日常的な金銭管理や預貯金通帳等の預りを行う。(社会福祉法に定める第2種社会福祉事業)	長野県社会福祉協議会と契約し基幹的社会福祉協議会として、長野市、信濃町、飯綱町、小川村を対象エリアに事業を行った。 〔契約件数〕 222件(H27 208件) (別表34) P57	○日常生活自立支援事業、暮らしのあんしんサービス事業においては、既存のふれあい福祉センター及びみなみ出張所に加え、本会が管理運営する福祉センター及び老人福祉センターにおいて、サービスの一部の実施を開始した。 ○「長野市生活就労支援センター“まいさぽ長野市”」の相談利用者が増加し、具体的な支援や自立につながるケースが増えつつある。
判断能力はあるが、単身高齢者等で金銭管理等の不安がある方に對して、日常的な金銭管理や預貯金通帳等の預りを行う。(長野市社協独自事業)	長野市の補助金により実施した。 〔実績〕 ○契約件数 42件(H27 44件) ○相談者実数 360人(H27 400人) ○述べ相談件数 1,463件(H27 1,508件) ○契約内訳 財産保全契約9件 金銭管理契約33件	
低所得世帯等に対し、その世帯の自立助長を促すため資金の貸付を行う事業。総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金と用途に応じた貸付を行う。(社会福祉法に定める第2種社会福祉事業)	〔実績〕 ○相談件数1,093件(H27 1,190件) ※内、みなみ出張所 50件(H27 65件) ○貸付件数 18件(H27 19件) ※内、みなみ出張所 3件(H26 5件) (別表35) P57	
低所得世帯等に対し、その世帯の自立助長を促すため、小口の資金貸付を行う。(長野市社協独自事業)	○償還件数 4件 86,968円(H27 1件 5,000円) ○未償還件数 4件 175,000円(H27 5件 261,968円) (別表36) P58	
誰にも相談できない、どこに相談したら良いか分からぬといった「よろづ」的な相談に対し、相談所を開設し相談を行う。	〔実績〕 ○相談件数 1,620件(H27 1,545件) ※内、篠ノ井出張相談 428件(H27 384件) (別表37) P58	
法律的な見地からの相談対応が必要な相談に対し、弁護士を相談員として、法律相談を行う(毎月1回)。	〔実績〕 ○法律相談(全12回) 37件(H27 37件) (別表37) P58	
現に生活に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある生活困窮者の自立の促進を図ることを目的に相談支援を行う。	長野市からの受託により長野市生活就労支援センター「まいさぽ長野市」を平成27年度から開設し、自立相談支援事業、家計相談支援事業、就労訓練支援事業を実施した。 〔実績〕 ○自立相談支援事業 相談者数 1,711人(H27 975人) 相談件数(延べ)6,562件 (H27 5,522件) ○家計相談支援事業 利用者数 44人(H27 12人) ○就労訓練支援事業(新規事業) 事業所開拓・相談件数 66件	

			78	ふれあいデイケア事業 【地域福祉課】
			79	地域包括支援センター受託事業 【介護サービス課】
			80	在宅介護支援センター受託事業 【介護サービス課】

事業理念3 状況に応じた柔軟で迅速な取組の実施

運営方針ア 地域に開かれた組織として、情報の公開や発信を行うとともに、住民からの意見を聴く仕組み

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 3-ア-01 広報広聴活動の充実	○本会が発行している広報誌やホームページなどを活用し、広報活動の充実を図ります。	○よりタイムリーで適切な情報発信のため、各種広報誌の内容や発行回数等について広報検討委員会等において検討します。 ○分かりやすくタイムリーな情報を発信するため、ホームページをリニューアルします。 ○提供する介護サービスの積極的広報・宣伝を行います。[広報活動]	81	広報事業 【総務課】【地域福祉課】 【介護サービス課】
			82	苦情対応・解決事業 【総務課】

<p>相談事業等で把握された既存の制度やサービスにはあてはまりにくいニーズに対してふれあい、交流の場を提供を通じ支援を実施する。</p>	<p>寄せられた相談の中から、様々な理由で外出や交流の機会が持ちにくい方を対象に心身のリフレッシュを図るとともに、相談のひとつの形態として、個々が抱える課題解決を図るために3種のメニューによりデイケアを実施した。 (別表38) P59</p> <p>[実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○煎茶デイケア 9回 延べ65人(H27 12回 延べ64人) ○ちぎり絵デイケア 23回 延べ81人(H27 23回 延べ71人) ○書道デイケア 47回 延べ277人(H27 45回 延べ277人) また、当事者交流の場として、男性同士の交流を促すため料理教室等を行った。 <p>[実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人暮らし高齢者いきいき料理教室の開催 3回 延べ31人(H27 3回 延べ20人) ○男性の料理教室 (前期)4回 延べ70人(H27 4回 延べ59人) (後期)4回 延べ59人(H27 4回 延べ51人) ○その他(各1回開催) 包丁研ぎ13人(H27 4人)、大掃除6人(H27 2人)、アクリルたわしづくり6人(新規事業)
<p>介護・福祉・保健・医療に関する総合相談窓口として設置された機関です。社会福祉士・保健師・主任ケアマネジャーなどの専門職員を配置し、高齢者の皆さんのが住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、支援に努める。</p>	<p>安茂里・豊野サブセンター・吉田の3事業所で受託。10月からは、新総合事業開始に伴い介護予防ケアマネジメント作成業務を行う。高齢者実態把握、地域包括ケア推進ネットワーク会議・介護者教室等を開催した。 安茂里・豊野サブセンターでは認知症カフェの運営を支援した。</p>
<p>地域包括支援センターの行う業務を補って、地域の身近な相談窓口として、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、福祉や保健などのサービスを提供するために地域内の関係機関との連絡調整を行う。</p>	<p>鬼無里・大岡の2事業所で受託。高齢者実態把握、介護者教室等を開催した。 (別表40) P62</p>

をつくり、地域福祉ニーズの評価を行います。

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
<p>ふくしながの 社協案内パンフレット 児童館だより 老人福祉センターだより ボランティアかわら版 社協版「みどりのはがき」 ホームページ</p>	<p>法人全体の広報誌「ふくしながの」を下記のとおり発行し、全戸に配布したほか、各事業においてパンフレットや広報誌を発行した。 [実績] ○ふくしながの発行日及び部数 第67号 5月1日発行 発行部数 156,500部 第68号 1月1日発行 発行部数 156,500部 ホームページのリニューアル作業を進めた。</p>	<p>○全戸配布の「ふくしながの」をはじめ、ボランティアセンターや各施設において広報誌の発行を行い、本会が行う事業や福祉に関する広報啓発に一定の成果を上げることができた。 ○通所介護事業所では、介護者やケアマネジャーなどに向けて広報紙を発行し、提供するサービスや取り組み内容を周知したこと、新規利用者の獲得につながった。 ○視覚障害者等への配慮を加え、より見やすく分かりやすいホームページへの改善をすすめることができた。</p>
<p>苦情解決に関する規程に基づき、苦情受付・解決体制を整備する。</p>	<p>[実績] ○苦情受付件数 55件(H27 38件) (別表41) P64</p>	

運営方針イ 制度の狭間にある福祉課題を把握し、地域の福祉ニーズに対応した新たな取り組みを迅速				
基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
基本施策 3-イ-01 総合力を活かした事業の展開	○組織内の各部署において潜在する問題を横断的に把握し、解決できる体制を構築します。 ○改正介護保険法による「新しい総合事業」といった新たな展開や、より複雑化する福祉課題に対応するため、長野ブロック管内の社協と連携しながら、地域の福祉ニーズへの対応を図ります。	○三課を横断したプロジェクトチームで具体的な問題や課題の解決方法を議論しながら、新たなサービスの開発に取り組みます。[課題解決プロジェクト(仮称)] ○長野ブロック管内で行われる職員研修等に参加し、情報収集を行ったり、意見交換を行うことによる職員の資質向上を図ります。[長野ブロック社会福祉協議会関連事業]	83	課題解決プロジェクト(仮称)事業 【総務課】
			84	長野ブロック社会福祉協議会関連事業
運営方針ウ 災害等の緊急時に対応できる支援体制を構築します。				
基本施策 3-ウ-01 災害時等に迅速・柔軟に対応できる体制の整備			85	

かつ柔軟に実施します。

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
三課を横断したプロジェクトチームで具体的な問題や課題の解決方法を議論しながら、新たなサービスの開発に取り組む。	「総合計画進捗管理・課題解決プロジェクト設置要領」を制定し、プロジェクトの目的や組織について明確に定めた。具体的な議論については、1件の案件について議論した。	○「総合計画進捗管理・課題解決プロジェクト設置要領」を制定し、プロジェクトの目的や組織について明確にすることことができた。 プロジェクトへの提案から議論、解決までの流れを確立し、法人内で共有することが課題である。
他市町村との連携を図るため、本市周辺の社会福祉協議会で構成されている長野ブロック社協(9市町村)が行う職員研修へ参加する。	長野ブロック社協職員研修会／助け合い推進大会 日時 2月10日 場所 千曲市総合観光会館 内容 講演会、事例発表	○本市周辺の9市町村社会福祉協議会と情報交換や福祉課題の共有を図ることにより、職員の視野の拡大やモチベーション向上につながった。
	災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの策定 長野県内社協職員災害初動時における先遣チーム(DSAT)に参加した。 長野県内社協災害初動時資機材整備事業(長野ブロック)について、ふれあい福祉センター車庫内に発電機、高圧洗浄機、スコップ等の資材を配置した。	

経営理念1 地域住民に分かりやすい機能的な組織体制の確立

経営方針ア 地域福祉を推進する民間団体として、会員や理事、評議員等の果たすべき役割を明確に

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
	<p>○社会福祉法人制度改革に基づき、役員・評議員の役割や権限を明確にします。</p>	<p>○役員・評議員の役割や権限について、厚生労働省から発出される定款準則や全社協のモデル定款等を参考に、本会の定款変更と併せて検討を進めます。</p>	86	法人組織に関する社会福祉法人制度改革への対応 【総務課】

経営方針イ 地域住民一人ひとりに身近な組織を目指すため、地域における総合相談体制・生活支援体制

	<p>○市民一人ひとりがその人らしく安心して生活できる体制整備を図るため、日常生活自立支援事業及び暮らしのあんしんサービス事業の実施場所の整備を図ります。(事業理念2運営方針ウに関連)</p>	<p>○各センターにおいて通帳管理、生活支援員の勤怠管理等を実施し、生活支援員の支援拠点として整備します。</p>	87	日常生活自立支援事業及び暮らしのあんしんサービス事業拠点の整備事業 【地域福祉課】
--	--	---	----	--

経営方針ウ 専門性の高い、地域住民から信頼される職員を育成するなど、適切な人事管理を行います。

			88	職員研修 【総務課】【地域福祉課】【介護サービス課】
			89	職員の健康管理(健康診断、ストレスチェック等) 【総務課】

し、主体的な経営判断を行うことのできる組織体制を構築します。

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
	<p>改正社会福祉法及び定款例、法人社協モデル定款を参考に本会の定款を全部改正(平成29年1月20日認可)するとともに、それに伴う諸規程も改正し、理事会の承認を得た。 また、経営組織のガバナンス強化とスリム化を図るため、理事及び評議員の人数を見直した。 ※ 会務の運営(別掲P29)</p>	<p>○評議員会は、法人運営の基本ルールや体制の決定と事後的な監督を行う議決機関であるという位置付けを明確にするとともに、理事会を業務執行に関する意思決定機関として位置付けるなど、評議員・理事・監事それぞれの役割を明確にし、経営組織のガバナンスを強化した。</p>

を強化・確立します。

既存のふれあい福祉センター及びみなみ出張所に加え、本会が管理運営する福祉センター及び老人福祉センターにおいて、サービスの一部を行う。	利用件数 5件(信州新町福祉センター)	○既存のふれあい福祉センター及びみなみ出張所に加え、本会が管理運営する福祉センター及び老人福祉センターにおいて、日常生活自立支援事業及び暮らしのあんしんサービス事業の一部実施を開始した。
--	---------------------	---

	※職員研修の実施(別掲P32)	
	職員の福利厚生のため、法令に定められた定期健康診断を行った。 また、平成27年12月に施行されたストレスチェックについても、50人以上を雇用するふれあい、安茂里、篠ノ井の3事業所で実施した。	

経営理念2 健全な財政運営の実現

経営方針ア 介護サービス等の自主事業においては、介護保険法や障害者総合支援法等に基づき、

基本施策	重点目標	重点実施項目	No.	実施事業
	<ul style="list-style-type: none"> ○サービスの質の向上と併せて、健全経営のため不採算事業の改善に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○不採算事業について関係機関と協議します。 	90	

経営方針イ 制度の狭間にある福祉課題を把握し、地域の福祉ニーズに対応した事業を迅速かつ柔軟

	<ul style="list-style-type: none"> ○寄附金や賛助会費の使途を明らかにすることで、住民が寄附に取り組みやすい環境を整備します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○寄附の募集方法や賛助会費の(単価も含めた)制度の見直しについて課題解決プロジェクト(仮称)で検討・開発します。 	91	寄附・賛助会費の制度見直し 【総務課】
			92	ふれあい福祉基金の運営 【総務課】
			93	ボランティア活動振興基金の運営 【地域福祉課】

経営方針ウ 公共性の高い民間団体として行政や関係機関とも密接に連携し、公費財源を確保したうえで

	<ul style="list-style-type: none"> ○生活困窮支援に関して、既存の制度では対応できない狭間の課題への対応を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活困窮者への支援機関との情報交換等を通じてニーズを把握し、行政等を含め事業の開発や財源の確保について検討します。 	94	生活困窮者に対する独自支援の検討 【地域福祉課】
--	--	--	----	-----------------------------

質の高い安定したサービスが継続できるよう財政運営に努めます。

事業概要	事業実績	重点目標に対する評価
		<ul style="list-style-type: none"> ○認知症対応型通所介護事業所は、経営状況及び地区的実情をふまえて9月30日をもって一旦休止とした。また、通所介護事業所の定員や休館日、ショートステイの定員等を見直したことにより、経営改善につながっている。 ○中山間地域の不採算事業については、事務局担当者を決め、該当センター職員と一緒に赤字圧縮を進めた。 ○すべての事業所において、運営基準等に関する研修を行い、職員に対して基本理念や基準等の周知徹底を図った。

に実施するため民間財源の確保に努め、さらなる財政状況の透明化を図ります。

寄附の募集方法や賛助会費の制度の見直しについて課題解決プロジェクト(仮称)で検討する。	総務課において寄附・賛助会費の制度見直しについて検討したが、新たな提案はされていない。平成29年度以降も継続して検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○広報誌「ふくしながの」により使途を明示して賛助会員の募集を行い、住民が寄附に取り組みやすい環境整備に取り組んだ。 ○基金の預け入れ先が満期になり今後は利息の収入が見込めなくなることから、利息を原資に実施している事業No.67在宅介護者リフレッシュのつどい事業、事業No.22ボランティアセンター運営事業について今後検討する必要がある。 	
長野市における地域福祉の向上をめざし、福祉需要の増大及び多様化に対応した事業の推進を図ることを目的とした、本基金の適切な運営を行う。	積立額:1,756,775円(使途不特定寄附ほか) 取崩額:5,716,942円(介護者リフレッシュ事業、るすばん介護支援事業、日常生活自立支援事業、福祉のまちづくりを進めるための実践事業、ボランティアセンター活動事業の事業費として使用) [H28年度末基金残高] 153,465,560円(前年度比△3,960,167円)		
地域福祉の向上をめざし、自主的で継続的なボランティア活動の振興を図ることを目的とした、本基金の適切な運営を行う。	運用益3,121,599円は介護者リフレッシュ事業、ボランティアセンター活動事業の財源として活用した。 [H28年度末基金残高]293,191,053円 (前年度比+5,000,000円)		

社会福祉協議会らしい事業展開ができる体制を行政とともに構築します。

緊急性の高い食糧支援のニーズに対応するため社協職員に協力を呼びかけ「社協内フードドライブ」を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急性の高い課題に対応するため「社協内フードドライブ」を実施し、既存の制度では対応できない食料支援に取り組んだ。 [実績](新規事業) 食料提供者数 168人 被支援者数 113人 	○多くの被支援者から感謝の声をいただいた。継続を望む声が多いが、周知と安定的な運営の仕組みづくりが課題である。
---	--	---

付 属 明 細 書

II 経営理念に関する別掲資料

1 会務の運営

会務の運営は、理事会及び評議員会に諮りながら推進し、監事の指導及び監査により執行の適正を期した。

(1) 理事会の開催

【第1回理事会】 平成28年4月1日(金) 午後10時58分～午前11時45分

長野市ふれあい福祉センター 5階ホール

- | | |
|--------|--------------------------|
| 議案第11号 | 会長、副会長の選任について |
| 議案第12号 | 参与の選任について |
| 報告第1号 | 会長の職務を代理する副会長の順位及び指名について |
| 報告第2号 | 会長の職務を代理する理事の順位及び指名について |
| 報告第3号 | 常務理事の指名について |

【第2回理事会】 平成28年5月26日(木) 午前9時59分～11時19分

長野市ふれあい福祉センター 5階ホール

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 報告第4号 | 平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会補正予算の専決について |
| 議案第13号 | 平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会事業報告 |
| 議案第14号 | 平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会決算 |
| 議案第15号 | 評議員の選任について |

【第3回理事会】 平成28年7月8日(金) 午後3時58分～4時35分

ホテルメトロポリタン長野 3階 飯綱

- | | |
|--------|----------------------|
| 議案第16号 | 第62回長野市社会福祉大会の開催について |
|--------|----------------------|

【第4回理事会】 平成28年12月19日(月) 午前10時01分～午前11時2分

長野市ふれあい福祉センター 4階会議室2

- | | |
|--------|--|
| 報告第5号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会訪問介護事業所設置規程の一部を改正する規程の専決について |
| 報告第6号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会居宅介護支援事業所設置規程の一部を改正する規程の専決について |
| 議案第17号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会定款 |
| 議案第18号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則 |
| 議案第19号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会評議員選任規程の一部を改正する規程 |
| 議案第20号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会理事及び監事選任規程 |
| 議案第21号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会職員の給与規程の一部を改正する規程 |
| 議案第22号 | 社会福祉法人長野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について |

【第5回理事会】	平成29年3月24日(金) 午前9時59分～11時40分 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
議案第1号	平成29年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会事業計画
議案第2号	平成29年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会予算
議案第3号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会定款の改正に伴う関係規程の整備に関する規定
議案第4号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会役員等報酬規程
議案第5号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会会长専決規程
議案第6号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会職員の給与規定の一部を改正する規定
議案第7号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会旅費支給規程の一部を改正する規程
議案第8号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程
議案第9号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会居宅介護支援事業所設置規程の一部を改正する規程
議案第10号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について

(2) 評議員会の開催

【第1回評議員会】	平成27年5月26日(水) 午後1時58分～午後3時09分 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
報告第1号	評議員の選任について
報告第2号	会長、副会長の選任について
報告第3号	参与の選任について
報告第4号	平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会補正予算の専決について
議案第6号	平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会事業報告
議案第7号	平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会決算
【第2回評議員会】	平成28年12月19日(月) 午後2時00分～午後2時50分 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
議案第8号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会定款
議案第9号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会理事及び監事選任規程
報告第5号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会評議員選任規程の一部を改正する規程
【第3回評議員会】	平成29年3月24日(金) 午後2時00分～午後3時10分 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
議案第1号	平成29年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会事業計画
議案第2号	平成29年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会予算
議案第3号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会定款細則を廃止する細則
議案第4号	社会福祉法人長野市社会福祉協議会役員等報酬規程

(3) 正副会長会の開催

【第1回正副会長会】 平成28年4月1日（金）午前

ふれあい福祉センター5階会議室4

- 議題 (1) 会長の職務を代理する副会長の順位及び指名について
(2) 会長の職務を代理する理事の順位及び指名について
(3) 常務理事の指名について

【第2回正副会長会】 平成28年7月8日（金）午後3時～

ホテルメトロポリタン長野 3階 飯綱

- 議題 (1) 第62回長野市社会福祉大会 順位者審査について
(2) 当日の日程について
(3) その他

【第3回正副会長会】 平成28年10月7日（金）午前10時30分～

長野市ふれあい福祉センター 2階会議室2

- 議題 (1) 社会福祉法改正に伴う組織の変更について
(2) その他

（4）評議員選任・解任委員会 平成29年3月24日（金）午後3時30分～

- 議題 (1) 社会福祉法人長野市社会福祉協議会評議員の選任について

(5) 事業及び会計の監査

【平成27年度監査】 平成28年5月12日（木）・13日（金）

長野市ふれあい福祉センター

- 監査対象 ア 平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会事業及び業務執行状況
イ 平成27年度社会福祉法人長野市社会福祉協議会決算

2 役員研修の実施

(1) 長野県内社会福祉協議会トップセミナーへの参加

- ア 期日 平成28年11月30日（水）
イ 会場 ホテルブエナビスタ グランデ（松本市本庄1-2-1）
ウ 主催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会
エ 参加者 14人（役員・評議員等）
オ 概要
(ア) 講演1 「福祉制度改革とこれからの社会福祉協議会」
講師 渋谷 篤男 氏（全国社会福祉協議会 常務理事）
(イ) 講演2 「協働で取り組む地域公益活動」
講師 足立 卓久 氏（安来市社会福祉協議会）

(2) 第65回長野県社会福祉大会への参加

ア 期 日 平成 28 年 9 月 14 日 (水)
イ 会 場 長野市芸術館
ウ 参加者数 24 人 (理事・評議員等)
エ 概 要
(ア) 式典
(イ) 実践報告
①「オレンジカフェ活動に取り組んで」
長野市地域包括支援センター豊野サブセンター 石坂裕子 (本会職員)
②「社会福祉法人による地域貢献活動について」
長野市ななせ仲まち園 伊藤 高志 氏
(ウ) 講演
演題 「人生は8合目からがおもしろい」
講師 田部井 淳子 氏 (登山家)
(エ) 大会アピール発表 市立長野高校 2 年 藤澤 韶さん

3 職員研修の実施

(1) 法人全体の研修 (3 課共通)

実施日	内容	対象者	参加者数
平成 28 年 4 月 4 日 (月)	新人職員研修	新規採用職員	18 人
平成 28 年 6 月 7 日(火)から 平成 28 年 12 月 13 日(火)	安全運転管理者等講習	各事業所安全運転管理 者及び副安全運転 管理者	14 人
平成 28 年 12 月 1 日 (木)	障害者差別解消法に関する研修会 (講師: 市差別解消サポートセン ター 仲里謙一氏)	事務局係長以上の職 員、所長及び所長補佐	44 人
毎月 (12 回実施)	メンタルヘルス個別研修	全職員のうち希望者	延べ 29 人

(2) 児童館・児童センター、子どもプラザ職員研修

実施日	内 容	対象者	参加者数
平成 28 年 4 月 18 日(月)	館長・施設長研修 「様々なハラスメントと人権感覚」	館長、施設長	69 人
平成 28 年 6 月 7 日(火)	第 1 回支援員研修 「放課後子ども総合プランについて」	支援員	92 人

実施日	内 容	対象者	参加者数
	「発達障害児の理解と対応」		
平成 28 年 7 月 12 日(火)	第 2 回支援員研修 「放課後子ども総合プランについて」 「上手なほめ方、叱り方」	〃	85 人
平成 28 年 9 月 5 日(月)	第 3 回支援員研修 「放課後子ども総合プランについて」 「傾聴の技術」	〃	92 人
平成 28 年 10 月 14 日(金)	第 4 回支援員研修 「放課後子ども総合プランについて」 「職員や子どもたちのメンタルヘルス」	〃	85 人

(3) 介護サービス課職員研修

実施日	内 容	対象者	参加者数
平成 28 年 4 月 20 日 他年間 11 回	山下総司氏 通所介護業務改善研修	通所介護員他	
平成 28 年 5 月 24 日、7 月 28 日	認知症対応型サービス事業開設者研修	課長	1 人
平成 28 年 5 月 24 日～ 10 月 24 日	認知症介護実践者研修	通所介護員	1 人
平成 28 年 5 月 24 日～ 7 月 11 日	認知症介護実践者研修	通所介護員	3 人
平成 28 年 5 月 26 日、6 月 29 日	O J T 研修	管理者他	7 人
平成 28 年 5 月 26 日～ 8 月 4 日	サービス提供責任者研修	訪問介護員	1 人
平成 28 年 6 月 3 日	所長補佐研修	所長補佐	5 人
平成 28 年 6 月 10 日	成沢正則氏 介護支援専門員研修	介護支援専門員	90 人
平成 28 年 6 月 13 日 ～14 日	生涯研修 管理者課程	所長	1 人
平成 28 年 6 月 13 日 他 5 回	ステップアップ(1年目)研修	介護全職員	450 人
平成 28 年 6 月 13 日 他 67 回	基礎研修 接遇他 7 種	介護全職員	440 人

実施日	内 容	対象者	参加者数
平成 28 年 6 月 21 日	通所 個別機能訓練研修	通所看護師・介護員	30 人
平成 28 年 6 月 23 日～7 月 14 日他 2 回	同行援護従事者養成研修	訪問介護員	16 人
平成 28 年 6 月 28 日、12 月 13 日	伊藤亜紀氏 訪問介護業務改善研修	サービス提供責任者他	60 人
平成 28 年 8 月 18 日～19 日	認知症地域支援推進員研修	包括職員	2 人
平成 28 年 8 月 23 日、10 月 14 日	生涯研修 キャリアマネージャー	補佐・主任	4 人
平成 28 年 10 月 5 日～6 日	認知症対応型サービス事業管理者研修	通所相談員	3 人
平成 28 年 10 月 11 日～13 日他 3 回	応急手当普及員研修	介護員他	12 人
平成 28 年 10 月 16 日	施設職員研修	所長他	21 人
平成 28 年 10 月 27 日	苦情対応実践研修	管理者他	7 人
平成 28 年 11 月 12 日～13 日	日本通所ケア研究大会	通所職員	2 人
平成 28 年 11 月 25 日	通所介護事業請求業務研修	通所管理者他	16 人
平成 28 年 12 月 1 日	障害者差別解消法研修	所長他	21 人
平成 28 年 12 月 2 日	障害福祉サービス事業所職員スキルアップ研修	訪問介護員	8 人
平成 29 年 2 月 22 日	障害者虐待防止権利擁護研修	管理者・サービス提供責任者	9 人

(4) 地域福祉課職員研修

実施日	内容	対象者	参加者数
7月19日（火） 10月18日（火） 1月17日（火）	面接技法 障害者理解 障害福祉サービスの制度理解	日常生活自立支援事業・暮らしのあんしんサービス事業担当職員及び支援員	43人
9月16日（金）	債務整理の基礎知識	長野市成年後見支援センター職員	9人
2月18日（土）	地域たすけあい事業研修	地域たすけあいコーディネーター及び協力会員	99人

III 事業実績（資料）

事業理念1

住民参加・協働による福祉を基盤としたまちづくり

運営方針 ア 実績資料

別表1（事業No.4）福祉のまちづくりを進めるための実践事業及び小地域福祉懇談会助成事業実績

事業区分	事業名	実施数	助成金額
基盤強化事業	(1)地区福祉大会事業	24 地区	995,170 円
	(2)小地域福祉懇談会事業	15 地区	319,228 円
当事者ふれあい事業	(1)介護者のつどい事業	20 地区	579,115 円
	(2)ひとり暮らし高齢者のつどい	21 地区	620,261 円
地域実践活動事業	(1)福祉推進員活動事業	23 地区	940,881 円
	(2)男性の料理教室事業	23 地区	640,000 円
	(3)きぼうの旅事業	12 地区	599,105 円
	(4)ボランティア養成事業	14 地区	392,008 円
	(5)サロン事業	663 グループ	5,712,604 円
	(6)福祉自動車運行事業	25 地区	7,500,000 円
	(7)相談事業	8 地区	137,146 円
	(8)子育て・子育ち支援事業	19 地区	861,219 円
	(9)世代間交流事業	21 地区	273,849 円
	(10)地区独自課題対応事業	22 地区	630,667 円
合 計			20,201,253 円 (20,310,538 円)

※（ ）内数字は、平成27年度

別表2（事業No.9）社会を明るくする運動推進事業実績

1 各地区助成状況一覧

地区名	助成回数	作文発表	講演会	映画会	懇談会	演奏会等発表	P R 他	住民集会参加者数	地区推進委員会
第一	1								6/15
第二	1								7/15
第三									
第四									
第五									
芹田	2		7/22					196	6/14
古牧	2	7/23	7/23	7/23				100	6/18
三輪									
吉田	2		7/19					70	6/21

地区名	助成回数	作文発表	講演会	映画会	懇談会	演奏会等発表	P R 他	住民集会参加者数	地区推進委員会
古里	1								7/23
柳原	2		7/28					62	3回
浅川	2	7/24	7/24					110	5/25
大豆島	2	6/25	6/25			6/25		180	6/20
朝陽									
若槻	2	7/30	7/30			7/30		160	3回
長沼	2		7/26					90	6/16
安茂里	2		6/25					75	5/13
小田切	2		7/7					42	5/27
芋井	2		10/28					48	6/10
篠ノ井	2		2回			2回	7月	385	2回
松代	2	7/30	7/30					120	7/23
若穂	2					7/9		160	6/9
川中島	2						7/5	40	6/2
更北	2						6/11	10	6/17
七二会	2		7/27					42	5/10
信更	2	12/3	12/3					70	6/23
豊野	2		12/10			12/10		123	6/1
戸隠	2		10/22					220	6/23
鬼無里	1								9月
大岡	2			1/15		1/15		74	6/28
信州新町									
中条	1								6/23
合計	28地区 49回	6地区	17地区	2地区	0地区	6地区	3地区	2,377人	26地区 31回
(参考) 27年度	28地区 49回	8地区	18地区	9地区	1地区	4地区	7地区	3,295人	27地区 36回

※地区推進委員会1回につき5,000円、地区住民集会1回につき15,000円以内を助成した。

2 広報活動の実施

- (1) 有線放送、各地区での広報活動等、周知を図るための活動を行った。
- (2) 挨拶ポスター1,200枚を各行政区、学校関係（小・中・高・特殊諸学校）、市役所、市社協、児童館に配布した。

別表3（事業No.10）災害見舞金事業実績

(金額：円)

種別	区分	件数	市社協 @10,000	県共募 @10,000 (@5,000)	日赤 県支部 @10,000	合計	
住宅罹災	火災	全焼	5	50,000	50,000	毛布(5枚)	100,000
		半焼	2	20,000	20,000	毛布(2枚)	40,000
		集合住宅	0	0	0	0	0
	災害	全壊	0	0	0	0	0
		半壊	3	30,000	30,000	0	60,000
		床上浸水	0	0	0	0	0
	小計		10	100,000	100,000	毛布(7枚)	200,000
事故死等	交通事故	1	10,000				10,000
	その他事故	12	120,000				120,000
	火災死亡	0	0	0	0	0	0
	小計		13	130,000	0	0	130,000
合計		23	230,000	100,000	0	330,000	
(参考)平成27年度		29	290,000	230,000	20,000	540,000	

※県共同募金会の見舞金（）内は、下宿・寄宿舎・病院等で罹災の場合に適用します。

運営方針 イ 実績資料

別表4（事業No.11）地域たすけあい事業実績

(単位：件・人)

年 度		平成26年度	平成27年度	平成28年度
項目				
サービス総実施件数		45,006	44,578	42,805
内訳	家事援助サービス	3,385	3,379	3,395
	福祉移送サービス	41,621	41,199	39,410
利用会員数		3,018	3,071	3,294
協力会員数		519	592	544

別表5（事業No.19、38）第62回長野市社会福祉大会の開催実績

- 1 期日 平成28年8月26日（金）
- 2 会場 長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
- 3 参加者数 約 150人
- 4 概要

(1) 式典 14:00～14:40

顕彰（社会福祉関係功労者等に対し、大会檀上において顕彰した。）

ア 社会福祉功労者 89人

イ 優良住民自治協議会等 2地区
 ウ 社会福祉事業協助者 8人
 エ 寄付者 8人(団体等含む)
 (2) 講演 14:40~16:10
 演題 あしたあんしんして生き活きと輝いていたい
 ~できる時に、できる人が、できることを~
 講師 池田 陽子 氏
 (NPO法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん理事長)

運営方針 ウ 実績資料

別表6 (事業No.23) 老人福祉センター等管理経営事業等の実施実績

1 高齢者生きがいづくり事業及びボランティアコーディネート事業実績

項目 施設	年間件数					年間利用者数(人)		
	教養・生きがいづくり講座	地域福祉活動	グループ・団体活動	その他の事業	計	平成26年度	平成27年度	平成28年度
三陽	185	609	739	851	2,384	14,960	16,144	19,545
安茂里	232	279	487	103	1,101	13,932	13,520	13,463
篠ノ井	216	281	458	432	1,387	11,402	12,193	13,966
氷鉋	241	423	1370	527	2,561	27,504	26,753	26,864
戸隠	64	9	1	97	171	1,145	1,119	1,176
鬼無里	83	21	39	66	209	2,217	3,693	2,655
信州新町	373	23	275	231	902	7,766	7,055	6,763
中条	107	69	69	382	627	3,427	3,273	3,928
合計	1,501	1,714	3,438	2,689	9,342	91,535	83,750	88,360

※延べ実施回数及び人数

2 氷鉋老人憩の家利用実績

年度別	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	19,205	17,116	15,967

※延べ人数

別表7 (事業No.31) ボランティアコーディネーターによるコーディネート事業実績

1 件数

年度 項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談・調整件数	29,029	23,565	21,131

2 内訳

項目		平成26年度	平成27年度	平成28年度
調整 ケース件数	ボランティアしたい	391	389	391
	ボランティア求む	403	341	544
	情報求む	402	372	279
	ボランティア活動支援	850	774	725
	ボランティア活動上の悩み	33	38	64
	よろず相談・悩み	51	60	83
	ボランティア保険・事故処理	32	43	31
	その他	226	200	—
	計	2,388	2,217	2,117
簡易 相談 件数	情報提供	4,305	3,913	2,932
	チラシ・掲示	1,515	1,010	754
	機材貸出	3,935	2,635	1,702
	会議室予約	5,206	3,978	2,886
	伝言	3,762	2,731	1,102
	よりいい会	3,719	3,606	6,834
	その他	4,199	3,475	2,804
	計	24,257	21,348	19,014
合 計		29,029	23,565	21,131

別表8（事業No.31）ボランティア活動機材の貸し出し事業実績

機材名	件数	機材名	件数	機材名	件数
車椅子	150件 (386台)	アイマスク	18件 (965枚)	白杖	14件 (313本)
点字板	14件 (398枚)	PCフロジエクター	33件	ラジカセ	5件
ワイヤレスアンプ	11件	DVDプレーヤー	7件	コピーマシン	728件
印刷機	595件	綿飴・ポップコーン	38件	その他	89件 (170個)

別表9（事業No.32）まちの縁側づくり事業及びコーディネート力養成講座実施事業実績

日時	内 容	講師	人数
7月 5日	ボランティアとは ボランティアが果たす役割の理解、ボランティアだからこそその価値を知る	筒井 のり子	29人
8月 24日	聴く力・受け止める力 コミュニケーションの基本を身に付ける	末松 渉	46人
9月 24日	【まちの縁側講座】の実施 朝陽地区	延藤 安弘	64人
10月 6日	ボランティア・プログラム開発 ボランティアを仕掛ける、集める、創り出す	山崎 富一	20人
11月 25日	(オプション) 地域回想法を学ぶ 鬼無里地区：鬼無里地区住民自治協議会共催	来島 修志	38人
12月 7日	地域資源と繋がろう！地域資源とは？ 川中島地区：川中島地区住民自治協議会共催	井岡 仁志	44人
1月 24日	ボランティアコーディネーションを学ぶ ボランティアコーディネーターの役割、意味	筒井 のり子	18人
(合計)	7講座		259人

別表10（事業No.34）児童館・児童センター・放課後子どもプラザの管理経営事業実績

1 児童館の管理経営状況（児童センター32館、児童館7館）

(単位：人)

No.	名 称	所在地	登録児童数	年間延べ利用児童数
1	箱清水 児童センター	箱清水3丁目16番17号	90	9,390
2	長野中央 児童館	居町64番	32	5,514
3	加茂 児童センター	西長野74番地4	68	10,189
4	芹田 児童センター	大字稻葉132番地1	186	28,927
5	古牧 児童センター	大字高田603番地1	115	21,062
6	日詰 児童館	大字稻葉2001番地1	65	8,498
7	三輪 児童センター	三輪8丁目3番37号	141	26,201
8	裾花 児童センター	中御所4丁目17番3号	89	12,704
9	柳町 児童センター	柳町73番	70	13,156
10	湯谷 児童センター	上松4丁目28番38号	92	13,979
11	南部 児童センター	大字鶴賀550番地	121	20,847
12	大豆島 児童センター	大字大豆島1005番地1	237	38,531
13	朝陽 児童センター	大字北長池1378番地1	119	20,682
14	柳原 児童センター	大字柳原2108番地1	84	14,733
15	長沼 児童センター	大字津野460番地	49	10,186
16	古里 児童センター	大字金箱559番地22	199	26,425
17	若槻 児童館	大字若槻団地1番地384	61	11,299
18	徳間 児童センター	大字徳間570番地	107	21,657

No.	名 称	所在地	登録児童数	年間延べ利用児童数
19	浅川 児童センター	浅川東条 219 番地 4	63	7, 156
20	芋井 児童センター	大字上ヶ屋 910 番地	20	4, 167
21	安茂里 児童センター	大字安茂里 1133 番地イ-1	99	13, 868
22	松ヶ丘 児童センター	安茂里小市 2 丁目 31 番 1 号	55	8, 896
23	篠ノ井中央児童センター	篠ノ井二ツ柳 2251 番地	129	21, 435
24	篠ノ井東 児童センター	篠ノ井東福寺 1601 番地 1	101	17, 223
25	篠ノ井西 児童センター	篠ノ井二ツ柳 523 番地 7	82	16, 335
26	共和 児童センター	篠ノ井小松原 600 番地	144	28, 683
27	塩崎 児童館	篠ノ井塩崎 3350 番地	67	9, 913
28	松代花の丸児童センター	松代町松代 262 番地 1	97	18, 778
29	豊栄 児童館	松代町豊栄 2787 番地	38	5, 841
30	松代東条 児童センター	松代町東条 2421 番地	66	13, 681
31	綿内 児童センター	若穂綿内 6734 番地 9	118	20, 422
32	川田 児童館	若穂川田 1248 番地	99	17, 480
33	保科 児童センター	若穂保科 2646 番地	75	9, 590
34	昭和 児童センター	川中島町今井 1865 番地	184	34, 469
35	川中島 児童センター	川中島町上氷鉋 146 番地 1	120	22, 017
36	青木島 児童センター	青木島町大塚 1310 番地 2	97	17, 133
37	下氷鉋 児童センター	稻里町下氷鉋 76 番地 5	116	20, 875
38	三本柳 児童センター	三本柳東 2 丁目 2 番地	122	25, 706
39	真島 児童館	真島町真島 1425 番地	32	5, 830
合 計			3, 849	653, 478

※ 登録児童数は平成 28 年 4 月 1 日現在

※ (参考) 平成 27 年 4 月 1 日現在児童登録数 3, 750 人 年間延べ 668, 662 人

2 放課後子どもプラザの管理経営状況 (プラザ 46 施設)

(単位 : 人)

No.	名 称	所在地	登録児童数	年間延べ利用児童数
1	城山子どもプラザ	大字長野東之門町 404-1 (城山小学校内)	145	12, 877
2	鍋屋田子どもプラザ	大字鶴賀上千歳町 1365-2 (鍋屋田小学校内)	62	5, 974
3	加茂子どもプラザ	大字西長野 185-6 (加茂小学校内)	39	2, 053
4	芹田子どもプラザ	大字栗田 16-2 (芹田小学校内)	88	7, 906
5	山王子どもプラザ	大字中御所岡田 30-1 (山王小学校内)	115	13, 376
6	古牧子どもプラザ	大字高田 619-2 (古牧小学校内)	83	10, 002
7	緑ヶ丘子どもプラザ	大字高田 2281 (緑ヶ丘小学校内)	141	20, 163
8	三輪子どもプラザ	大字三輪 8 丁目 3-2 (三輪小学校内)	89	9, 631
9	裾花子どもプラザ	中御所 5 丁目 6-1 (裾花小学校内)	145	12, 506

No.	名 称	所在地	登録児童数	年間延べ利用児童数
10	城東子どもプラザ	大字三輪 6 丁目 14-30 (城東小学校内)	62	6, 583
11	湯谷子どもプラザ	大字上松 4 丁目 28-38 (湯谷小学校内)	73	7, 760
12	南部子どもプラザ	大字鶴賀 550-1 (南部小学校内)	165	26, 785
13	大豆島子どもプラザ	大字大豆島 1004-2 (大豆島小学校内)	169	17, 081
14	朝陽子どもプラザ	大字北長池 1406 (朝陽小学校内)	81	8, 149
15	柳原子どもプラザ	大字小島 702 (柳原小学校内)	117	11, 041
16	古里子どもプラザ	大字金箱 439-2 (古里小学校内)	82	5, 372
17	若槻子どもプラザ	大字若槻東条 810 (若槻小学校内)	84	10, 159
18	徳間子どもプラザ	大字徳間 570 (徳間小学校内)	115	13, 854
19	浅川子どもプラザ	浅川東条 337 (浅川小学校内)	164	9, 541
20	安茂里子どもプラザ	大字安茂里 1158 (安茂里小学校内)	60	6, 281
21	松ヶ丘子どもプラザ	安茂里小市 2 丁目 20-1 (松ヶ丘小学校内)	81	5, 752
22	通明子どもプラザ	篠ノ井御幣川 270 (通明小学校内)	180	19, 606
23	篠ノ井東子どもプラザ	篠ノ井東福寺 1538 (篠ノ井東小学校内)	107	13, 539
24	篠ノ井西子どもプラザ	篠ノ井二ツ柳 488 (篠ノ井西小学校内)	282	46, 280
25	共和子どもプラザ	篠ノ井小松原 600 (共和小学校内)	103	9, 812
26	信里子どもプラザ	篠ノ井有旅 3692 (信里小学校内)	53	8, 734
27	塩崎子どもプラザ	篠ノ井塩崎 3333 (塩崎小学校内)	83	6, 524
28	松代花の丸子どもプラザ	松代町松代 205-1 (松代小学校内)	29	5, 210
29	清野子どもプラザ	松代町清野 64 (清野小学校内)	42	5, 552
30	西条子どもプラザ	松代町西条 4 (西条小学校内)	34	5, 426
31	東条子どもプラザ	松代町東条 2421 (東条小学校内)	38	4, 822
32	寺尾子どもプラザ	松代町柴 260 (寺尾小学校内)	55	7, 196
33	綿内子どもプラザ	若穂綿内 6656 (綿内小学校内)	15	1, 219
34	昭和子どもプラザ	川中島町今井 1865 番地 (昭和小学校内)	58	6, 158
35	川中島子どもプラザ	川中島上氷鉋 172 (川中島小学校内)	138	13, 847
36	青木島子どもプラザ	青木島町大塚 1394 (青木島小学校内)	71	8, 998
37	下氷鉋子どもプラザ	稻里町下氷鉋 50 (下氷鉋小学校内)	85	8, 745
38	三本柳子どもプラザ	三本柳東 2 丁目 1 (三本柳小学校内)	110	15, 236
39	真島子どもプラザ	真島町真島 1425 (真島小学校内)	42	2, 895
40	七二会子どもプラザ	七二会丁 220 (七二会小学校内)	47	3, 984
41	信更子どもプラザ	信更町田野口 1082 (信更小学校内)	42	8, 251
42	戸隠子どもプラザ	戸隠豊岡 1531 (戸隠小学校)	74	7, 146
43	鬼無里子どもプラザ	鬼無里 77 (鬼無里小学校内)	24	4, 534
44	大岡子どもプラザ	大岡乙 304-1 (大岡小学校内)	24	4, 734
45	信州新町子どもプラザ	信州新町新町 630-1 (信州新町小学校内)	102	12, 427

No.	名 称	所在地	登録児童数	年間延べ利用児童数
46	中条子どもプラザ	中条 2770 (中条小学校内)	52	5, 325
合 計			4, 050	459, 046

※ 登録児童数は平成 28 年 4 月 1 日現在

※ (参考) 平成 27 年 4 月 1 日現在 登録児童数 3, 476 人 年間延べ 416, 660 人

別表 11 (事業No.35) ふれあい福祉センター管理経営事業実績

(単位 : 件・人)

年度	件 数								利用者数
	会議室1	会議室2	会議室3	会議室4	研修室	料理実習室	ホール	合計	
22	376	779	678	728	660	277	700	4, 196	87, 051
23	391	818	740	729	680	302	703	4, 363	87, 981
24	362	799	775	736	760	282	696	4, 410	93, 464
25	299	808	763	762	725	274	787	4, 398	88, 974
26	323	846	789	781	760	274	823	4, 596	91, 156
27	314	775	673	725	778	239	714	4, 218	91, 005
28	307	824	722	735	763	295	756	4, 402	93, 679

別表 12 (事業No.36) 遊び場整備事業実績

地区名	件 数	補 助 金 額
宮 沖	1 件	50, 000 円
東風間	1 件	23, 976 円
西風間	1 件	37, 500 円
豊 野	1 件	42, 930 円
合 計	4 件	154, 406 円
(参考)27年度	6 件	164, 858 円

運営方針 工 実績資料

別表 13 (事業No.39) 共同募金運動協力事業実績

年度 項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
目 標 額	58, 300, 000 円	58, 387, 000 円	58, 467, 000 円
実 績 額	60, 355, 395 円	58, 524, 828 円	58, 261, 925 円
達 成 率	103. 53%	100. 24%	99. 65%

別表 14（事業No.40）共同募金配分金事業実績

共同募金における市社協にかかる配分を行った。

(募金年度：平成27年度、予算執行年度：平成28年度)

当初の計画		実績に基づく配分	
募金目標	58,387,000円	募金実績	58,524,828円
県への配分	25,584,000円	県への配分	25,584,000円
市への配分	32,803,000円	市への配分	※ 32,940,828円
		※ うち 市社協配分額	25,199,835円
		うち 住自協配分額	7,740,993円

別表 15（事業No.40）法外援護事業実績

(金額：円)

年 度	行旅困難者旅費		行旅困難者医療費		簡易宿泊費		合計	
	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
平成22	72	78,620	1	3,550	0	0	73	82,170
平成23	80	60,390	3	35,068	0	0	83	95,458
平成24	74	91,110	0	0	0	0	74	91,110
平成25	44	48,010	1	5,332	0	0	45	53,342
平成26	23	40,580	0	0	0	0	23	40,580
平成27	40	50,280	0	0	0	0	40	50,280
平成28	30	40,060	0	0	0	0	30	40,060

別表 16（事業No.41）日赤社資募集事業実績

年度 項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
目 標 額	57,413,000 円	57,777,000 円	57,348,000 円
実 績 額	55,615,176 円	53,828,254 円	52,679,077 円
達 成 率	96.87%	93.17%	91.86%

※長野県共同募金会長野市支会、日本赤十字社長野市地区の事業への協力

別表 17（事業No.20, 42, 43, 44, 45, 46）事務受託団体一覧（9団体）

No.	団 体 名	代 表 者	会員・構成
1	長野市民生委員児童委員協議会	会 長 伊藤篤志	875 人
2	長野市遺族会	会 長 横田久	2,368 人
3	日本赤十字社長野県支部長野市地区	地 区 長 加藤久雄	—
4	長野県共同募金会長野市支会	支 会 長 小林義直	—
5	長野市赤十字奉仕団	委 員 長 和田充子	4,452 人
6	長野市手をつなぐ育成会	会 長 塚田なおみ	292 人
7	長野地区保護司会	会 長 酒井正巳	153 人

No.	団体名	代表者		会員・構成
8	長野地区更生保護女性会	会長	宮下敏子	1,171人
9	長野圏域介護保険事業者連絡協議会	会長	増山幸一	113事業者

※平成29年3月31日現在

事業理念2

利用者本位の福祉サービスの実施

運営方針 ア 実績資料

別表18（事業No.50）介護等実習生の受入事業実績

学校名等	延べ人数	学校名等	延べ人数
長野赤十字看護学校	80	信州医療福祉専門学校	61
三幸福祉カレッジ	40	長野女子短期大学	12
長野社会福祉専門学校	45	信濃の星	36
長野県社会福祉協議会	219	松本短期大学	6
豊野学園豊野高等専修学校	7		
合 計			506 (563)

※（ ）内数字は、平成27年度

別表19（事業No.52）居宅介護支援事業実績

1 体制

事業所名	介護支援専門員数	車両台数	備考
ふれあい介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	7	4	特事
城山介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	4	3	特事
三陽介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	3	2	特事
吉田介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	5	3	兼務1人、特事
安茂里介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	8	5	特事
篠ノ井介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	7	5	特事
豊野介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	5	4	特事
鬼無里介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	3	1	特事
大岡介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	3	1	兼務3人

事業所名	介護支援専門員数	車両台数	備考
信州新町介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	1	2	
中条介護サービスセンター 居宅介護支援事業所	3	2	特事
合計	49 (54)	32(29)	

※（ ）内数字は、平成 27 年度

※備考欄「特事」は特定事業所

2 実績

事業所名	利用（居宅サービス計画作成）件数		
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
ふれあい	2,398	2,033	1,905
城山	1,707	1,539	1,367
三陽	284	1,074	1,131
吉田	2,031	1,619	1,605
安茂里	2,820	2,945	2,928
篠ノ井	2,882	2,756	2,495
豊野	1,449	1,545	1,764
鬼無里	1,018	971	938
大岡	644	555	541
信州新町	667	622	427
中条	1,323	1,287	1,075
合計	17,223	16,946	16,176

3 要介護認定調査業務実績

事業所名	認定調査件数		
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
ふれあい	64	59	41
城山	39	52	30
三陽	10	36	28
吉田	50	36	26
安茂里	79	69	68
篠ノ井	92	83	70
豊野	20	31	36
鬼無里	10	11	14
信州新町	21	20	19
中条	26	19	27
合計	411	416	359

別表 20（事業№52）介護予防支援業務の受託（介護給付）サービス事業実績

居宅介護支援事業所名	利用（介護予防サービス計画作成）件数		
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
ふれあい	499	419	315
城山	433	377	221
三陽	104	80	91
吉田	245	74	56
安茂里	589	527	449
篠ノ井	810	767	583
豊野	181	68	54
鬼無里	399	375	287
大岡	330	460	570
信州新町	204	203	178
中条	441	464	389
合 計	4,235	3,814	3,193

別表 21（事業№53）訪問介護事業実績

1 体制

事 業 所 名	常勤職員数	車両台数	備 考
ふれあい介護サービスセンター 訪問介護事業所	6	6	特事
東長野介護サービスセンター 訪問介護事業所	11	10	特事
安茂里介護サービスセンター 訪問介護事業所	8	8	特事
篠ノ井介護サービスセンター 訪問介護事業所	9	9	特事
戸隠介護サービスセンター 訪問介護事業所	6	5	特事
鬼無里介護サービスセンター 訪問介護事業所	3	2	兼務 1 人、特事
信州新町介護サービスセンター 訪問介護事業所	4	4	兼務 1 人、特事
中条介護サービスセンター 訪問介護事業所	3	3	兼務 2 人、特事
合 計	50(58)	47(49)	

※常勤職員数は平成 29 年 3 月 31 日現在の人数（以下同様）

※（ ）内数字は、平成 27 年度

※備考欄「特事」は特定事業所

2 訪問介護実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
ふれあい	729	9, 659	578	8, 275	439	6, 480
東長野	1, 136	20, 460	950	18, 302	742	14, 637
安茂里	890	12, 059	829	12, 016	720	11, 026
篠ノ井	669	14, 258	654	11, 484	674	10, 511
戸 隠	385	7, 832	382	7, 775	339	6, 741
鬼無里	223	4, 014	257	4, 952	239	4, 474
信州新町	493	6, 559	403	6, 112	399	4, 810
中 条	213	5, 329	179	3, 624	206	3, 025
合 計	4, 738	80, 170	4, 232	72, 540	3, 758	61, 704

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

3 介護予防訪問介護実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
ふれあい	417	2, 112	383	1, 903	255	1, 159
東長野	632	3, 882	531	3, 088	429	2, 414
安茂里	550	2, 670	461	2, 563	318	1, 782
篠ノ井	586	4, 048	415	2, 906	267	1, 714
戸 隠	66	413	60	357	42	275
鬼無里	152	937	107	675	28	163
信州新町	262	1, 415	246	1, 349	171	781
中 条	161	756	185	920	156	771
合 計	2, 826	16, 233	2, 388	13, 761	1, 666	9, 059

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

4 介護予防訪問介護相当サービス実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
ふれあい	—	—	—	—	68	339
東長野	—	—	—	—	50	226
安茂里	—	—	—	—	49	315
篠ノ井	—	—	—	—	52	354
戸 隠	—	—	—	—	11	56
鬼無里	—	—	—	—	0	0

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
信州新町	—	—	—	—	38	165
中条	—	—	—	—	17	91
合計	—	—	—	—	285	1,546

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

※平成 28 年 10 月 1 日から新総合事業開始に伴い、サービス提供を開始する。

別表 22 (事業No.54) 通所介護事業実績

1 体制

事業所名	常勤職員数	車両台数	備考
三陽介護サービスセンター 通所介護事業所	10	5	兼務 1 人
柳町介護サービスセンター 通所介護事業所	9	7	兼務 4 人
吉田介護サービスセンター 通所介護事業所	11	5	兼務 2 人
安茂里介護サービスセンター 通所介護事業所	10	6	
篠ノ井介護サービスセンター 通所介護事業所	7	6	
氷鉋介護サービスセンター 通所介護事業所	8	5	
戸隠介護サービスセンター 通所介護事業所	5	5	兼務 3 人
鬼無里介護サービスセンター 通所介護事業所	8	7	兼務 7 人
大岡介護サービスセンター 通所介護事業所	9	4	兼務 9 人
中条介護サービスセンター 通所介護事業所	8	9	兼務 2 人
合計	85 (102)	59 (60)	

※ () 内数字は、平成 27 年度

2 通所介護事業実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
三陽	633	4,666	728	5,648	806	6,459
柳町	929	6,716	814	6,129	856	7,007
芋井	[74]	[260]	[0]	[0]	—	—
吉田	945	7,801	851	7,152	954	8,111
安茂里	907	6,444	906	6,229	1,047	7,569

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
篠ノ井	776	6,305	713	5,525	746	5,882
氷 鉋	734	6,092	634	5,416	636	5,418
戸 隠	367	3,041	385	2,817	—	—
鬼無里	496	3,770	545	4,281	594	4,629
大 岡	412	2,811	391	2,618	—	—
中 条	746	5,333	686	5,430	629	4,952
合 計	6,945	52,979	6,653	51,245	6,268	50,027

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

※芋井は、柳町介護サービスセンター通所介護事業所のサテライトで 28 年度は休止

3 地域密着型通所介護実績

施設名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
戸隠	—	—	—	—	367	2,940
大岡	—	—	—	—	328	2,269
合 計	—	—	—	—	695	5,209

※平成 28 年度から開始

4 介護予防通所介護実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
三 陽	126	696	71	417	77	506
柳 町	393	2,069	332	1,758	212	1,112
芋 井	[75]	[276]	[71]	[276]		
吉 田	289	1,577	257	1,446	195	1,175
安茂里	500	2,450	487	2,502	366	1,743
篠ノ井	295	1,875	284	1,663	251	1,399
氷 鉋	230	1,434	208	1,258	143	928
戸 隠	138	641	134	715	78	432
鬼無里	196	1,182	148	961	101	580
大 岡	217	980	352	1,596	325	1,406
中 条	458	2,512	404	2,123	314	1,812
合 計	2,842	15,416	2,677	14,439	2,062	11,093

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

※芋井は、柳町介護サービスセンター通所介護事業所のサテライトで 28 年度は休止

5 介護予防通所介護相当サービス実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
三 陽	—	—	—	—	25	146
柳 町	—	—	—	—	59	315
芋 井	—	—	—	—		
吉 田	—	—	—	—	38	183
安茂里	—	—	—	—	73	314
篠ノ井	—	—	—	—	56	335
氷 鉋	—	—	—	—	32	193
戸 隠	—	—	—	—	13	58
鬼無里	—	—	—	—	14	74
大 岡	—	—	—	—	91	344
中 条	—	—	—	—	43	213
合 計	—	—	—	—	444	2,175

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

※芋井は、柳町介護サービスセンター通所介護事業所のサテライトで 28 年度は休止

※平成 28 年 10 月 1 日から新総合事業開始に伴い、サービス提供を開始する。

別表 23 (事業No.55) 短期入所生活介護事業実績

1 体制

施設名	利用定員	常勤職員数	車両台数	備考
鬼無里介護サービスセンター やすらぎ	8	7	1	兼務 7 人 車両は通所と兼用
大岡介護サービスセンター ことぶき荘	12	9	1	兼務 9 人 車両は通所と兼用
合 計	20 (24)	16 (22)	2 (2)	

※ () 内数字は、平成 27 年度

2 短期入所生活介護実績

施設名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
鬼無里やすらぎ	234	2,209	252	2,498	212	2,325
大岡ことぶき荘	355	4,946	262	3,955	215	3,241
合 計	589	7,155	514	6,453	427	5,566

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

3 介護予防短期入所生活介護実績

施設名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
鬼無里やすらぎ	3	12	1	6	3	9
大岡ことぶき荘	13	68	6	22	3	30
合 計	16	80	7	28	6	39

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

別表 24（事業No.56）認知症対応型通所介護事業実績

1 体制

事業所名	常勤職員数	車両台数	備考
三陽介護サービスセンター 通所介護事業所	10	5	職員・車両は一般型と 共通
柳町介護サービスセンター 通所介護事業所	9	7	職員・車両は一般型と 共通
吉田介護サービスセンター 通所介護事業所	11	5	職員・車両は一般型と 共通
安茂里介護サービスセンター 通所介護事業所	10	6	職員・車両は一般型と 共通
合 計	40 (52)	23 (24)	

※（ ）内数字は、平成 27 年度

2 認知症対応型通所介護実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
三 陽	198	1, 969	139	1, 643	68	851
柳 町	185	1, 690	190	1, 989	94	989
吉 田	241	2, 141	189	1, 635	61	506
安茂里	208	1, 905	175	1, 640	72	706
合 計	832	7, 705	693	6, 907	295	3, 052

※28 年度は、10 月から全事業所休止のため、4 ~ 9 月までの事業実績。

3 介護予防認知症対応型通所介護実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
三 陽	4	16	0	0	1	7
柳 町	0	0	3	23	6	46
吉 田	0	0	0	0	0	0

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
安茂里	13	47	0	0	0	0
合 計	17	63	3	23	7	53

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

※28 年度は、10 月から全事業所休止のため、4 ~ 9 月までの事業実績。

別表 25 (事業No.57) 認知症対応型共同生活介護事業実績

1 体制

施設名	利用定員	常勤職員数	備考
鬼無里介護サービスセンター なかよしハウス	7 (7)	2 (4)	兼務 1

※ () 内数字は、平成 27 年度

2 実績

施設名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
鬼無里なかよしハウス	85	2,463	87	2,548	81	2,406

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

別表 26 (事業No.58) 訪問看護事業実績

1 体制

事業所名	常勤職員数	車両台数
戸隠介護サービスセンター 訪問看護事業所	3 [うち兼務 1] (3)	2 (2)

※ () 内数字は、平成 27 年度

2 実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	回数	利用人数	回数	利用人数	回数
戸隠	334		256		249	
	1,133		963		966	
	49		59		55	
	447		282		118	

※利用人数は、介護保険及び医療保険利用者の月毎の実利用人数合算数値

別表 27 (事業No.59、60、61) 障がい福祉サービス事業実績

1 居宅介護サービス実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
ふれあい	293	4,550	288	3,906	241	2,568
東長野	350	4,597	376	5,618	373	5,300

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
安茂里	206	5,358	260	5,833	201	5,225
篠ノ井	227	3,819	264	4,571	262	4,815
戸隠	69	1,975	108	2,200	124	2,557
鬼無里	29	243	35	277	59	454
信州新町	70	774	46	596	46	514
中条	33	592	56	993	50	1,149
合 計	1,277	21,908	1,433	23,994	1,356	22,612

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値。重度訪問介護を含むもの。

2 同行援護サービス実績

事業所名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
ふれあい	94	356	95	413	78	407
東長野	86	579	100	602	98	579
安茂里	46	333	48	399	48	424
篠ノ井	66	411	70	428	63	447
戸隠	0	0	5	18	12	51
鬼無里	0	0	0	0	0	0
信州新町	24	131	15	89	12	97
中条	0	0	0	0	0	0
合 計	316	1,810	333	1,949	311	2,005

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

別表 28（事業No.62）長野市移動支援サービス事業実績

移動支援サービス	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数
	80	190	74	188	88	383

※利用人数は、月毎の実利用人数合算数値

別表 29（事業No.63）生きがいデイサービス事業実績

1 体制

地区	利 用 施 設	常勤職員数	車両台数	備 考
鬼無里	鬼無里老人福祉センター	1 (2)	1 (1)	兼務 1 人

※（ ）内数字は、平成 27 年度

2 実績

地区	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数
鬼無里	96	693	95	663	93	579

※平成 29 年 3 月末でサービスは終了。

別表 30 (事業No.64) 援助老人サービス事業実績

サービス名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	実利用 人数	利用回数	実利用 人数	利用回数	実利用 人数	利用回数
通所援助サービス	2	48	2	27	0	0

※訪問及び短期入所援助サービスは、平成 22 年度以降利用なし。

※新総合事業開始に伴い、平成 28 年 9 月末でサービスは終了。

別表 31 (事業No.65) 高齢者生活福祉センター受託事業実績

施設名	定員	項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
鬼無里高齢者生活福祉センター (通称：やすらぎ)	19 人	実利用人数	13	11	13
		月平均利用人数	8.6	9.2	8.9
		延べ利用日数	2,887	3,052	2,897
大岡高齢者生活福祉センター (通称：ことぶき荘)	9 人	実利用人数	4	3	3
		月平均利用人数	1.7	1.1	1.1
		延べ利用日数	534	255	324
中条高齢者生活福祉センター (通称：いこいハウス)	6 人	実利用人数	7	9	6
		月平均利用人数	5.8	5.2	6.0
		延べ利用日数	1,962	1,628	2,064

別表 32 (事業No.66) 高齢者共同生活支援施設受託事業実績

施設名	定員	項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
戸隠柄原高齢者共同生活支援施設 (通称：ひまわり 1 号)	6 人	実利用人数	6	6	12
		月平均利用人数	2.7	2.2	2.8
		延べ利用日数	880	601	833
		食事提供食数	2,469	1,678	2,114
戸隠豊岡高齢者共同生活支援施設 (通称：ひまわり 2 号)	8 人	実利用人数	13	11	8
		月平均利用人数	5.6	3.8	3.3
		延べ利用日数	1,833	1,092	956
		食事提供食数	4,946	2,942	2,541

別表 33（事業 No70） 成年後見制度利用支援相談窓口開設事業実績

1 相談件数

年度別	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
件 数	2,370	4,357	7,025

別表 34（事業 No71） 日常生活自立支援事業実績

1 実績

項 目		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
相談件数	本 部	6,746	15,786	11,869
	みなみ出張所	4,716	6,103	7,515
	合計	11,462	21,889	19,384
契約件数	本 部	23	30	21
	みなみ出張所	17	19	21
	合計	40	49	42
事業開始からの延べ契約件数 ※		341	390	432

※平成 11 年 10 月より事業開始

2 契約件数内訳

対象区分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	年度内	累計	年度内	累計	年度内	累計
認 知 症	16	58	12	57	10	56
知的障害	7	61	19	75	9	80
精神障害	17	56	17	68	23	82
その他	0	7	1	8	0	4
合 計	40	182	49	208	42	222

別表 35（事業No.73）生活福祉資金貸付事業実績

(金額 : 円)

資金種別	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	0	0	0	0	0	0
福祉資金	4	234,000	14	1,504,000	14	1,051,000
教育支援資金	1	141,000	4	1,688,000	4	2,053,000
不動産担保型生活資金	0	0	1	7,950,000	0	0
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0	0
合 計	5	375,000	19	11,142,000	18	3,104,000

別表 36（事業No.74）助け合い資金貸付事業実績

(金額：円)

年度	貸付額		前期未償還額		当期償還金額		不能欠損処理額		未償還残額	
	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
平成 13 年度	1	50,000	1	46,500	0	0	0	0	1	46,500
平成 14 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 15 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 16 年度	1	50,000	1	35,000	1	2,000	0	0	1	33,000
平成 17 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 18 年度	1	50,000	1	40,000	1	9,000	0	0	1	31,000
平成 19 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 20 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 21 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 22 年度	2	200,000	2	140,468	2	75,968	0	0	1	64,500
平成 23 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 24 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 25 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 26 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	350,000	5	261,968	4	86,968	0	0	4	175,000

※生活福祉資金貸付事業の対象要件が緩和・拡大されたことにより、平成 27 年度以降貸付停止。

別表 37（事業No.75、76）きぼう相談事業及び法律相談事業実績

1 相談件数

実施状況	年 度		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
	一般相談	きぼう相談			
きぼう相談	一般相談	本部 毎週 火・金曜日 9:00 ~ 16:00	1,330	1,161	1,192
	一般相談	篠ノ井 毎週 月曜日 9:00 ~ 16:00	489	384	428
	合 計		1,819	1,545	1,620
専門相談	法律相談	本部 每月 第 3 金曜日 13:00 ~ 15:00	41	37	37

2 きぼう相談内容内訳

内 容	住まい	暮らし・	健 康	人 間 関 係	法 律	問 合 せ	紹 介 ・	よ ろ づ	問 合 せ 等	相 談 所 へ の	そ の 他	合 計
平成 26 年度	152		55	247	206	89		770	276	24	1, 819	
平成 27 年度	122		73	234	155	94		604	231	29	1, 545	
平成 28 年度	96		130	250	115	100		614	253	62	1, 620	

別表 38 (事業No.78) ふれあいデイケア事業実績

項 目	実施回数等	内 容
煎茶デイケア	月 1 回 延べ 9 回	参加者 11 人 延べ 65 人
ちぎり絵デイケア	月 2 回 延べ 23 回	〃 7 人 延べ 81 人
書道デイケア	週 1 回 延べ 47 回	〃 12 人 延べ 277 人
ふれあい交流会	7 月 20 日 (水) 12 月 7 日 (水) 12 月 13 日 (火) 12 月 14 日 (水) 1 月 11 日 (水)	デイケアメンバーが七夕、クリスマス会など季節の行事等でふれあい交流を図った
研修会の開催	4 月 20 日 (水) 4 月 26 日 (火) 9 月 8 日 (木) 10 月 25 日 (火)	煎茶、ちぎり絵、書道のデイケアで外出研修交流を図った
作品の出展	6 月、10 月 12 月、1 月	ふれあい書道展 (主催 : 全国書画展覧会運営委員会)、市民書道展 (主催 : 長野市民新聞社) ちぎり絵展への作品の出展

別表 39 (事業No.79) 地域包括支援センター（指定介護予防支援事業、包括的支援事業、介護予防教室事業及び介護者教室事業）実績

1 体制

事業所名	常勤職員数	職員内訳		車両台数
地域包括支援センター 安茂里	4 (4)	介護支援専門員 [うち主任介護支援専門員]	2 [2]	2 (2)
		保健員 (看護師)	1	
		社会福祉員 (社会福祉士)	1	
地域包括支援センター 豊野サブセンター	3 (2)	介護支援専門員 [うち主任介護支援専門員]	1 [1]	2 (2)
		保健員 (看護師)	1	
		社会福祉員 (社会福祉士)	1	

地域包括支援センター 吉田	5 (4)	介護支援専門員 [うち主任介護支援専門員]	2 [1]	2 (3)
		保健員（看護師）	1	
		社会福祉員（社会福祉士）	2	

※ () 内数字は、平成 27 年度

2 実績

ア 相談件数

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
安茂里	732	474	844
豊野サブ	603	936	889
吉田	1,096	1,755	1,193
合 計		2,431	3,165
			2,926

相談の内容

項 目	平成 26 年度			平成 27 年度			平成 28 年度		
	安茂里	豊野	吉田	安茂里	豊野	吉田	安茂里	豊野	吉田
介護保険関係	421	225	528	314	500	1,192	596	512	767
介護予防関係	127	128	185	—	—	—	—	—	—
介護保険外の サービス関係	106	91	229	—	—	—	—	—	—
介護方法・介護 機器・住宅改修	104	106	224	—	—	—	—	—	—
その他在宅福祉サービス				117	291	497	167	243	302
医療・疾病	80	164	266	—	—	—	—	—	—
医療に関するこ と				47	190	372	68	221	218
施設入所	35	55	75	—	—	—	—	—	—
施設・住まいに関する こと				50	118	281	48	116	124
高齢者虐待	19	21	12	18	18	59	6	13	18
成年後見制度	8	4	10	6	14	27	9	6	27
消費者被害	2	5	16	1	4	0	1	2	0
支援困難事例	27	32	62	—	—	147	—	—	—
苦情対応・調整	2	1	13	1	16	22	7	6	0
その他	89	77	68	97	118	135	120	59	17
合 計	1,020	909	1,688	651	1,269	2,732	1,022	1,178	1,473

※ 1 件の相談で内容が多岐にわたる場合、それぞれの項目でカウントしているため、合計は前表の相談件数と一致しない。

イ 高齢者実態把握人数

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
安茂里	193	168	197
豊野サブ	173	203	172
吉田	255	205	293
合 計	621	576	662

ウ 介護予防サービス計画書作成件数 ※居宅介護支援事業所へ業務委託分は除く

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
安茂里	2,497	2,811	2,296
豊野サブ	741	810	846
吉田	1,538	1,816	1,785
合 計	4,776	5,437	4,927

エ 介護予防ケアマネジメント作成件数 ※居宅介護支援事業所へ業務委託分は除く

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
安茂里	—	—	238
豊野サブ	—	—	53
吉田	—	—	339
合 計	—	—	630

オ 地域包括ケア推進ネットワーク会議

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
安茂里	2	0	1
豊野サブ	1	1	3
吉田	2	2	2
合 計	5	3	6

カ 介護者教室

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
安茂里	開催回数	3	3
	参加人数	50	65
豊野サブ	開催回数	3	3
	参加人数	91	158
吉田	開催回数	3	3
	参加人数	108	89
合計	開催回数	9	9
	参加人数	249	312

キ 介護予防教室

事業所名		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
安茂里	開催回数	19	19	19
	参加人数	450	215	350
豊野サブ	開催回数	9	13	11
	参加人数	153	303	269
吉田	開催回数	9	9	9
	参加人数	231	240	258
合計	開催回数	37	41	39
	参加人数	834	758	877

別表 40（事業No.80）在宅介護支援センター（在宅介護に関する総合相談事業、高齢者実態把握調査事業、介護予防教室事業及び介護者教室事業）事業実績

1 体制

事業所名	常勤職員数	車両台数	備考
鬼無里在宅介護支援センター	1	0	車両は居宅と兼用
大岡在宅介護支援センター	3	0	車両は居宅と兼用、兼務 3 人
合 計	4 (4)	0 (0)	

※ () 内数字は、平成 27 年度

2 実績

ア 相談件数

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
鬼無里	698	921	597
大岡	543	555	281
合 計	1,241	1,476	878

相談の内容

項目	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	鬼無里	大岡	鬼無里	大岡	鬼無里	大岡
介護保険関係	211	543	235	550	178	122
介護予防関係	76	8	—	—	—	—
介護保険外のサービス関係	127	23	—	—	—	—
介護方法・介護機器・住宅改修	72	3	—	—	—	—
その他在宅福祉サービス			315	5	237	60
医療・疾病	465	14	—	—	—	—

項目	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	鬼無里	大岡	鬼無里	大岡	鬼無里	大岡
医療に関すること			348	12	192	96
施設入所	18	20	—	—	—	—
施設・住まいに関すること			143	15	113	29
高齢者虐待	0	0	1	0	0	5
成年後見制度	4	0	3	0	0	0
消費者被害	0	0	0	0	13	9
支援困難事例	2	0	—	—	—	—
苦情対応・調整	0	0	0	3	0	1
その他	191	17	136	5	100	15
合 計	1, 166	628	1, 181	590	833	337

※ 1 件の相談で内容が多岐にわたる場合、それぞれの項目でカウントしているため、合計は前表の相談件数と一致しない。

イ 高齢者実態把握件数

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
鬼無里	306	315	324
大岡	378	477	396
合 計	684	792	720

ウ 介護者教室

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
鬼無里	開催回数	3	4
	参加人数	49	40
大岡	開催回数	3	3
	参加人数	67	65
合計	開催回数	6	7
	参加人数	116	105
			78

エ 介護予防教室

事業所名	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
鬼無里	開催回数	9	10
	参加人数	118	124
大岡	開催回数	9	9
	参加人数	147	182
合計	開催回数	18	19
	参加人数	265	306
			265

事業理念 3

地域の福祉ニーズに応じた新たな事業の開発

運営方針 ア 実績資料

別表41（事業No.82）苦情受付件数

苦 情 の 内 容	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
職員の接遇（態度）に関するもの	17	10	14
公用車の運転（駐車）方法に関するもの	0	10	13
提供しているサービスに関するもの	7	12	20
施設（設備・利用）に関すること	0	0	1
その他	1	6	7
合 計	25	38	55

※他の内容には、住自協事業、本会の事業と関係のない苦情などが含まれる。

別表42（事業No.37）賛助会員・寄付者名簿

1 賛助会員（敬称略）

No.	月 日	会費（円）	氏 名
1	H28. 5. 23	20,000	清水 勤
2	H28. 9. 21	5,000	匿名
3	H28. 11. 7	10,000	匿名
4	H29. 1. 12	10,000	匿名
合計		45,000	

2 寄付者名簿（敬称略）

No.	月日	金額(物品) 単位：円	氏名	住所
1	H28. 4. 4	7, 600	N P O 法人麦っ子広場	長野市稻葉
2	H28. 4. 11	60, 335	ブナの会	長野市安茂里
3	H28. 5. 2	紙コップ 3, 000×7 箱	ネクセリア東日本株式会社関東西支店長野支部	長野市上千歳町
4	H28. 5. 31	車椅子 1 台、介護用人形 2 体	フジモト HD 株式会社	東京都千代田区
5	H28. 6. 14	25, 000	株式会社八十二銀行 八十二ボランティアクラブ	長野市岡田
6	H28. 6. 15	50	匿名	
7	H28. 6. 15	247	匿名	
8	H28. 6. 20	25, 000	連合長野 長野地域協議会	長野市県町
9	H28. 6. 20	25, 000	長野商工会議所	長野市七瀬中町
10	H28. 6. 24	25, 000	公益社団法人長野青年会議所	長野市七瀬中町
11	H28. 6. 27	25, 000	長野県中小企業団体中央会長野支部	長野市中御所岡田
12	H28. 6. 30	25, 000	株式会社 TOSYS	長野市北長池
13	H28. 7. 6	エレクトーン 1 台	徳嵩 保	長野市稻里町
14	H28. 7. 20	掛布団, 毛布, タオル	匿名	
15	H28. 8. 4	中古自転車 1 台	匿名	
16	H28. 9. 1	炊飯器、扇風機等 家庭用品	匿名	
17	H28. 9. 8	20, 000	宮坂流津山銭太鼓長野連合	
18	H28. 10. 12	20, 000	長野モラロジー事務所	長野市平林
19	H28. 10. 22	30, 000	匿名	
20	H28. 10. 25	13, 200	長野地区退職者連合会	
21	H28. 11. 1	車椅子 2 台	小さな親切運動長野支部	長野市岡田
22	H28. 11. 7	10, 000	匿名	
23	H28. 11. 28	6, 480	NTT 労組退職者の会 長野地区協議会	長野市新田町
24	H28. 11. 29	100, 000	山田 恒雄	長野市北尾張部
25	H28. 12. 6	106, 000	長野市ママさんバレーボール連盟	長野市吉田
26	H28. 12. 15	ソファーベット 2 台	匿名	

27	H28. 12. 19	1, 425	匿名	
28	H28. 12. 20	500, 000	宗教法人真如苑信越本部	長野市吉田
29	H28. 12. 28	5, 000	倉嶋 貞美	長野市七瀬中町
30	H29. 1. 13	902, 805	長野市民生委員児童委員協議会	長野市大字鶴賀緑町
31	H29. 1. 25	5, 000, 000	匿名	
32	H29. 1. 27	タオル 198 本	生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会長野県協会	長野市南千歳
33	H29. 2. 2	車椅子 1 台	東京海上日動火災保険株式会社 長野支店	長野市南県町
34	H29. 2. 10	102, 600	長野県労働金庫長野東支店運営 委員会	長野市高田
35	H29. 2. 15	8, 000	長野市ママさんバレーボールクラブ	長野市北長池
36	H29. 2. 20	車椅子 2 台 高齢者疑似体験セット 2 セット	匿名	
37	H29. 2. 21	4, 000	匿名	
38	H29. 2. 24	シルバーカー1 台 杖 2 本	匿名	
39	H29. 3. 29	大人用紙おむつ 2 袋	匿名	
合計件数(金額)			7, 530, 342	
うち物品受付(金額換算)				
うち現金受付(金額)			7, 047, 742	